

令和5年度入学生対象 総合人間科目 カリキュラムツリー

学修成果	区分1：知識・技術・理解	区分2：汎用的技能	区分3：態度・志向性	区分4：統合的な学習経験と創造的思考力	同時開講科目群	成果
	豊かな人間性と共生の精神	人生を切り開く力	主体的に学ぶ力	社会のために尽くす力		
DP	豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。	社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。	自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。	地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。	(各開講期で1科目を選択)	DP
CP	○豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様かつ調和のとれた教養教育を実施する。 ○「キリスト教概論」を通して、キリスト教ヒューマニズムに基づく本学の教育理念の理解を深める。 ○「人間学」を通して、人間の本質を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。	○キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。 ○言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。	○高等学校等からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年次教育等を実施して円滑な高大接続を図る。 ○自らを律し心身の健康を向上・維持させる力を養い、学び続ける姿勢を涵養する。	○新たに出会う課題について、それまでの学修経験を統合的に活用して現状を分析・課題を明確化し、最適解を導く力を身に付けさせる。 ○地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合う力を養うため、複眼的視点で社会を捉える機会を提供する。		CP
2年後期	講義2単位（中級） ● 人間学 人間の生き方に関する多様な考え方を受容し、批判的に理解している。	演習1単位（中級） ◎ ライフデザイン 自分のキャリアの方向性を考え、説明することができる。	演習1単位（中級） ◎ ライフデザイン 社会的役割を果たすために継続して学ぶ姿勢が身に付いており、そのプランを説明することができる。	講義2単位（中級） ● 人間学 他者と自己の存在価値と、社会貢献の意義について理解している。	演習1単位（中級） ★ 文章表現演習 伝わる文章の組み立て方や書き方のポイントを理解し、実践できる。	演習1単位（初級） ★ オフィスワーク演習 オフィスで働く職業人に必要な基本的ビジネスマナーや慣習を理解している。
	講義2単位（中級） ● 人間学 人間の幸福に関して自分自身の頭で考える方法と習慣を持ち、自分自身の考えを説得的に表現できる。	演習1単位（中級） ◎ ライフデザイン 社会や環境の変化と自分との関係を交えて考察し、生き方を論じることができる。			演習1単位（中級） ★ 文章表現演習 目的や趣旨に合った文章を実例として挙げ、その工夫やポイントを分析できる。	演習1単位（初級） ★ オフィスワーク演習 オフィスで働く職業人に求められる基礎技能を身に付け、実践できる。
			実技1単位（初級） ○体育実技【GC】 健康の保持増進のために積極的に身体活動を行うことができる。	講義1単位（初級） ◇ 社会福祉概論 現代社会における社会福祉の意義を理解し説明できる。	演習1単位（中級） ★ 文章表現演習 相手や状況に合わせて、ことばや言い回しを効果的に使い分けることができる。	演習1単位（初級） ★ オフィスワーク演習 より良い組織文化を形成する一員としての振る舞いを理解し、説明できる。
		実技1単位（初級） ○体育実技【GC】 日常生活でのスポーツの実践化を図ることができる。		講義1単位（初級） ◇ 社会福祉概論 社会福祉、社会保障制度の仕組みを理解し説明できる。	演習1単位（初級） ★ 日本語コミュニケーション演習 伝わる話の組み立て方や話し方を修得し、実践できる。	演習1単位（初級） ★ 証券実務演習 金融商品の取り扱いに関する法令・諸規則についての基礎知識を身に付けている。
		実技1単位（初級） ○体育実技【GC】 生涯スポーツへ継続する姿勢と態度を身に付けている。	講義1単位（初級） ◇ 社会福祉概論 社会福祉の在り方を自分なりに論考できる。		演習1単位（初級） ★ 日本語コミュニケーション演習 ことばを「音」として捉え、工夫して発声・発音できる。	演習1単位（初級） ★ 証券実務演習 金融商品を取り扱う業務内容についての基礎知識を身に付けている。
					演習1単位（初級） ★ 日本語コミュニケーション演習 相手や状況に合わせて、ことばや言い回しを効果的に使い分けることができる。	演習1単位（初級） ★ 証券実務演習 金融商品を取り扱ううえで必要なコンプライアンスに関する基本的かつ重要な事項を理解している。
					同時開講（↑区分2／区分3↓）	
			同時開講科目			
			同時開講科目			
			演習1-5単位（不定） ◇ ラーニングスキルズ これまでの学修で得られた評価を生かして、主体的に学ぶ姿勢を身に付けている。	演習1-5単位（不定） ◇ ラーニングスキルズ これまでの学修を統合的に活用し、検定試験等に生かすことができる。	講義1単位（初級） ★ 心理学 自らの心身の健康について理解し、マネジメントできる。	講義1単位（初級） ★ 基礎栄養学 栄養素の働きと利用の過程について理解し、説明できる。
2年後期		演習1-5単位（不定） ◇ ラーニングスキルズ 自らを客観的に評価し、継続的に工夫・改善に取り組むことができる。	演習1-5単位（不定） ◇ ラーニングスキルズ 自らを客観的に評価し、継続的に工夫・改善に取り組むことができる。		講義1単位（初級） ★ 心理学 他者との関わりの中で自己理解を深め、協調することの意味を説明できる。	講義1単位（初級） ★ 基礎栄養学 食品中の成分の特徴と働きを理解し、説明できる。
	講義・演習1単位（初級） ◇ こどもと絵本Ⅲ 子どもや大人が絵本と出会う場における具体的な取り組み事例での工夫や支援を理解している。	講義・演習1単位（初級） ◇ こどもと絵本Ⅲ 認定絵本士として自身が果たすべき役割について考察し、論じることができる。	実習1単位（実践） ◇ かがしめの未来プロジェクト 地域社会における特定の問題の現状と課題を調査・分析し、その所在を説明することができる。		講義1単位（初級） ★ 心理学 人間の一般性と個別性を理解し、心の輪郭を広い角度から表現できる。	講義1単位（初級） ★ 基礎栄養学 食生活と健康の関係について理解し、説明できる。
	講義・演習1単位（初級） ◇ こどもと絵本Ⅲ 絵本の持つ力について、子どもだけでなく大人への影響の視点から述べるができる。		実習1単位（実践） ◇ かがしめの未来プロジェクト 地域社会における特定の問題の解決方法を実行する活動に従事し、具体的な成果を発表することができる。		講義1単位（初級） ★ 体育理論 今日の健康問題について理解している。	教職優先
			実習1単位（実践） ◇ かがしめの未来プロジェクト 地域社会における特定の問題の解決方法を実行する活動に従事し、具体的な成果を発表することができる。		講義1単位（初級） ★ 体育理論 運動と健康に関する科学的な知識を身に付け、説明することができる。	
2年後期					講義1単位（初級） ★ 体育理論 将来の健康生活の設計に役立つ実践的能力を身に付け、説明することができる。	

令和5年度入学生対象 総合人間科目 カリキュラムツリー

学修成果	区分1：知識・技術・理解	区分2：汎用的技能	区分3：態度・志向性	区分4：統合的な学習経験と創造的思考力	同時開講科目群	成果
	豊かな人間性と共生の精神	人生を切り開く力	主体的に学ぶ力	社会のために尽くす力		
DP	豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。	社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。	自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。	地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。	（各開講期で1科目を選択）	DP
CP	○豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様かつ調和のとれた教養教育を実施する。 ○「キリスト教概論」を通して、キリスト教ヒューマニズムに基づく本学の教育理念の理解を深める。 ○「人間学」を通して、人間の本質を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。	○キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。 ○言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。	○高等学校等からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年次教育等を実施して円滑な高大接続を図る。 ○自らを律し心身の健康を向上・維持させる力を養い、学び続ける姿勢を涵養する。	○新たに出会う課題について、それまでの学修経験を統合的に活用して現状を分析・課題を明確化し、最適解を導く力を身に付けさせる。 ○地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合う力を養うため、複眼的視点で社会を捉える機会を提供する。		CP

2 年 前 期	演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な語彙力を身に付けている。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 職業人としての自分のあり方を考え、説明することができる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 周囲の事例から学ぶことができ、自らの学修意欲の高め方を理解している。	実習1単位（実践） ◇ かがしまの未来プロジェクト 地域社会における特定の問題の現状と課題を調査・分析し、その所在を説明することができる。	教職優先 同時開講（区分4↓）	講義2単位（初級） ★ 日本国憲法 国家の最高法規である憲法についての意義を理解し説明できる。	講義1単位（初級） ★ 倫理学 現代の倫理的諸問題を自分自身に関わる問題として理解し、主体的かつ論理的な意見を述べることができる。
	演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 在籍する専攻・コースについて、簡単な紹介をすることができる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 本学で学ぶ知識・技能・態度を自分のキャリアにどう活かすかについて考察し、論じることができる。		実習1単位（実践） ◇ かがしまの未来プロジェクト 地域社会における特定の問題を解決するための道筋を見だし、具体的な解決方法を説明することができる。		講義2単位（初級） ★ 日本国憲法 日本国憲法に規定されている人権と統治機構の基礎を理解し説明できる。	講義1単位（初級） ★ 倫理学 倫理に関する多様な考え方を理解し、自分自身の価値観・人生観を客観的に反省し、修正する術を説明することができる。
	演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活での情報・説明を聞きとり、理解することができる。	演習1単位（中級） ◎ 保育キャリアデザイン 保護者としての自分のあり方を考え、説明することができる。	演習1単位（中級） ◎ 保育キャリアデザイン 周囲の事例から学ぶことができ、自らの学修意欲の高め方を理解している。	実習1単位（実践） ◇ かがしまの未来プロジェクト 地域社会における特定の問題の解決方法を実行する活動に従事し、具体的な成果を発表することができる。		講義2単位（初級） ★ 日本国憲法 身近な問題を憲法問題として捉え、論考できる。	講義1単位（初級） ★ 倫理学 「善く生きる」ことを実践的に追求し、社会貢献する意味を説明することができる。
	演習1単位（中級） ◇ 韓国語会話Ⅱ 日常会話に必要な一定の語彙力を身に付けている。	演習1単位（中級） ◎ 保育キャリアデザイン 本学で学ぶ知識・技能・態度を保育者としてのキャリアにどう活かすかについて考察し、論じることができる。				講義2単位（初級） ★ 食の安全と健康 鹿児島における食の安全対策の現状を理解している。	講義1単位（初級） ★ 生活環境論 食糧問題、水質汚染などの環境破壊、人口増加と貧困、地球温暖化などの社会問題について理解して、説明することができる。
	演習1単位（中級） ◇ 韓国語会話Ⅱ 定型表現を用いて、様々な場面での簡単な日常会話ができる。	演習1単位（中級） ◇ キャリアスキルズⅡ 自らのキャリアプランに応じた学修計画をまとめることができる。				講義1単位（初級） ★ 食の安全と健康 食中毒や食品による代表的な感染症の特徴と予防法を理解している。	講義1単位（初級） ★ 生活環境論 社会問題を解決する新しい価値観や方策について理解して、説明することができる。
	演習1単位（中級） ◇ 韓国語会話Ⅱ 短い文を読み、何について述べられたものかをつかむことができる。	演習1単位（中級） ◇ キャリアスキルズⅡ 小論文の基本的な書き方を身に付け、適切な表現・用法に気を配って文章を書くことができる。				講義1単位（初級） ★ 食の安全と健康 個人レベルで実施可能な衛生対策の基本を理解し、留意点を説明できる。	講義1単位（初級） ★ 生活環境論 社会問題の解決を阻む利害や思想の対立について理解して、解決への取り組みについて意見を述べることができる。
	演習1単位（中級） ◇ 中国語会話Ⅱ 日常会話に必要な一定の語彙力を身に付けている。	演習1単位（中級） ◇ キャリアスキルズⅡ テーマに沿った自らの主張や意見を論理的で説得力のある文章に表現することができる。				講義1単位（初級） ★ 社会政策概論 労働政策に関する基礎知識を理解している。	講義1単位（初級） ★ 時事問題研究 時事問題を理解でき、口頭で自分の意見を述べることができる。
	演習1単位（中級） ◇ 中国語会話Ⅱ 常用語による単文の日本語訳・中国語訳ができる。	演習2単位（初級） ◇表現技術【E】 読みやすく説得力のある文章を書くことができる。また、話すことができる。				講義1単位（初級） ★ 社会政策概論 社会保障に関する基礎知識を理解している。	講義1単位（初級） ★ 時事問題研究 時事問題を自分たちの問題として認識し、深く考え、ディスカッション等で提案ができる。
	演習1単位（中級） ◇ 中国語会話Ⅱ 平易な中国語を聞き、話すことができる。	演習2単位（初級） ◇表現技術【E】 レポート、小論文の書き方の基本を理解し、目的に合わせた文章を書くことができる。				講義1単位（初級） ★ 社会政策概論 鹿児島における社会政策の現状と課題について自分の考えを述べることができる。	講義1単位（初級） ★ 時事問題研究 時事問題に対する自分の課題を見つけ、自分の意見を文章にまとめることができる。
		演習2単位（初級） ◇表現技術【E】 自分の意見や判断を的確に伝えることができる。				同時開講科目	
	講義2単位（初級） ◇ 人間関係論【GD】 様々な場面における人間関係に関する実験の内容や理論について理解し、説明できる。	講義2単位（初級） ◇ 人間関係論【GD】 他者と協働する際に生じる現象がわかり、目的に応じた対処方法を適切な用語を用いて説明できる。	講義2単位（初級） ◇ 人間関係論【GD】 人間関係に関する実験の結果や理論に基づいて考察したり、知識を日常生活で生かしたりすることができる。				

令和5年度入学生対象 総合人間科目 カリキュラムツリー

学修成果	区分1：知識・技術・理解	区分2：汎用的技能	区分3：態度・志向性	区分4：統合的な学習経験と創造的思考力	同時開講科目群	成果
	豊かな人間性と共生の精神	人生を切り開く力	主体的に学ぶ力	社会のために尽くす力		
DP	豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。	社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。	自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。	地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。	(各開講期で1科目を選択)	DP
CP	○豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様かつ調和のとれた教養教育を実施する。 ○「キリスト教概論」を通して、キリスト教ヒューマニズムに基づく本学の教育理念の理解を深める。 ○「人間学」を通して、人間の本質を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。	○キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。 ○言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。	○高等学校等からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年次教育等を実施して円滑な高大接続を図る。 ○自らを律し心身の健康を向上・維持させる力を養い、学び続ける姿勢を涵養する。	○新たに出会う課題について、それまでの学修経験を統合的に活用して現状を分析・課題を明確化し、最適解を導く力を身に付けさせる。 ○地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合う力を養うため、複眼的視点で社会を捉える機会を提供する。		CP
1年後期	演習2単位（中級） ◇ かごしま学Ⅱ 鹿児島と日本ひいては世界との関わりについて、具体的な展望を述べることができる。	演習1単位（初級） ◎ キャリアデザインⅠ 自分と社会の関係を考え、説明することができる。	演習1単位（初級） ◎ キャリアデザインⅠ 入学後の課題への取り組みを評価し、次の課題を得て、工夫・改善を重ねることができる。	演習2単位（中級） ◇ かごしま学Ⅱ 「かごしま検定」合格のための鹿児島の自然・歴史・文化・産業・時事等の詳細な知識を身に付け、その特徴を説明することができる。		
	演習1単位（初級） ※ 英会話Ⅰ 日常会話に必要な基本的な語彙力を身に付けている。	演習1単位（初級） ◎ キャリアデザインⅠ 周囲から得られた評価等を加味して、自分を客観的に評価し、説明することができる。		演習2単位（中級） ◇ かごしま学Ⅱ 地域社会と自分自身の人生との関わりについて理解し、地域貢献活動の具体的なプランを考案し発表することができる。		
	演習1単位（初級） ※ 英会話Ⅰ 興味・関心のあることについて自分の考えを述べることができる。			実習1単位（実践） ◇ かごしまの未来プロジェクト 地域社会における特定の問題の現状と課題を調査・分析し、その所在を説明することができる。		
	演習1単位（初級） ※ 英会話Ⅰ 日常生活での簡単な説明・指示を理解することができる。	演習1単位（初級） ◇ キャリアスキルズⅠ 基本的な用語・知識を理解していて、説明することができる。		実習1単位（実践） ◇ かごしまの未来プロジェクト 地域社会における特定の問題を解決するための道筋を見だし、具体的な解決方法を説明することができる。	講義1単位（初級） ★ アメリカ映画史 アメリカ映画の歴史と代表的な作品について基本的な知識を身に付けている。	演習1単位（初級） ★ 聖歌とくらし 聖歌や音楽に込められた意味や思いを理解して、アンサンブル（歌や器楽合奏）に表現することができる。
	演習1単位（初級） ※ 韓国語会話Ⅰ ハングルを読み、書くことができ、初歩的な語句を理解している。	演習1単位（初級） ◇ キャリアスキルズⅠ 基本的な問題の解法を身に付けていて、解説することができる。		実習1単位（実践） ◇ かごしまの未来プロジェクト 地域社会における特定の問題の解決方法を実行する活動に従事し、具体的な成果を発表することができる。	講義1単位（初級） ★ アメリカ映画史 それぞれの時代の社会的、文化的背景に関する基本的な知識を身に付けている。	演習1単位（初級） ★ 聖歌とくらし 音楽と生活や文化との関係を、他の国の事例を挙げて説明できる。
	演習1単位（初級） ※ 韓国語会話Ⅰ 定型表現を用いて、挨拶や簡単な質問ができ、答えることができる。	演習1単位（初級） ◇ キャリアスキルズⅠ 発展的な問題に粘り強く取り組むことができ、解答を導くことができる。			講義1単位（初級） ★ アメリカ映画史 修得した知識をもとに、映像作品について自分なりの意見を論ずることができる。	演習1単位（初級） ★ 聖歌とくらし 授業で鑑賞、実践、修得した内容をもとに音楽の持つ力について、自分の考えを述べるができる。
	演習1単位（初級） ※ 韓国語会話Ⅰ 自分自身のことについて、身近なことを伝え合うことができる。	演習2単位（初級） ◇ 表現技術【G】 読みやすく説得力のある文章を書くことができる。また、話すことができる。			講義1単位（初級） ★ 近代日本文学 文学作品について、自分自身の視点で考察することができる。	
	演習1単位（初級） ※ 中国語会話Ⅰ 基礎単語の発音及び単語の意味を理解している。	演習2単位（初級） ◇ 表現技術【G】 レポート、小論文の書き方の基本を理解し、目的に合わせた文章を書くことができる。			講義1単位（初級） ★ 近代日本文学 文学作品を通して、「戦後」という時代について語ることができる。	
	演習1単位（初級） ※ 中国語会話Ⅰ 日常挨拶語による語句・単文の中国語訳ができる。	演習2単位（初級） ◇ 表現技術【G】 自分の意見や判断を的確に伝えることができる。			講義1単位（初級） ★ 近代日本文学 自分自身の考えを文章として表現することができる。	
	演習1単位（初級） ※ 中国語会話Ⅰ 中国語でショッピングガイドができる。					
					同時開講（↑区分1／区分3↓）	
	同時開講科目		同時開講科目		講義1単位（初級） ★ 心理学 自らの心身の健康について理解し、マネジメントできる。	講義1単位（初級） ★ 基礎栄養学 栄養素の働きと利用の過程について理解し、説明できる。
		演習1単位（初級） ○ データサイエンスⅡ データの種類・分布・代表値等から特徴を読み解くことができる。			講義1単位（初級） ★ 心理学 他者との関わりの中で自己理解を深め、協調することの意味を説明できる。	講義1単位（初級） ★ 基礎栄養学 食品中の成分の特徴と働きを理解し、説明できる。
	講義2単位（初級） ◇ 育てるカウンセリング概論 ピアヘルピングの定義、歴史、活動領域等の基礎知識について理解している。	演習1単位（初級） ○ データサイエンスⅡ 目的やデータの種類に応じて、適切に集計・加工することができる。		講義2単位（初級） ◇ 育てるカウンセリング概論 教育カウンセリングを用いて、他者の課題解決の方法を提案できる。	講義1単位（初級） ★ 心理学 人間の一般性と個性を理解し、心の輪郭を広い角度から表現できる。	講義1単位（初級） ★ 基礎栄養学 食生活と健康の関係について理解し、説明できる。
		演習1単位（初級） ○ データサイエンスⅡ 効果的な可視化手法を吟味し、データの特徴を説明することができる。		講義2単位（初級） ◇ 育てるカウンセリング概論 教育カウンセリングを用いて、地域の課題を理解し、解決へ向けて他者と協働することができる。		
					教職優先	

令和5年度入学生対象 総合人間科目 カリキュラムツリー

学修成果	区分1：知識・技術・理解	区分2：汎用的技能	区分3：態度・志向性	区分4：統合的な学習経験と創造的思考力	同時開講科目群 （各開講期で1科目を選択）	成果 D P
	豊かな人間性と共生の精神	人生を切り開く力	主体的に学ぶ力	社会のために尽くす力		
DP	豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。	社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。	自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。	地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。		
CP	○豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様かつ調和のとれた教養教育を実施する。 ○「キリスト教概論」を通して、キリスト教ヒューマンズムに基づく本学の教育理念の理解を深める。 ○「人間学」を通して、人間の本质を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。	○キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。 ○言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。	○高等学校等からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年次教育等を実施して円滑な高大接続を図る。 ○自らを律し心身の健康を向上・維持させる力を養い、学び続ける姿勢を涵養する。	○新たに会合う課題について、それまでの学修経験を統合的に活用して現状を分析・課題を明確化し、最適解を導く力を身に付けさせる。 ○地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合う力を養うため、複眼的視点で社会を捉える機会を提供する。		C P
1 年前期	講義2単位（初級） ●キリスト教概論 真実の愛と利己的な愛の違いを理解し、説明できる。	演習1単位（導入） ◎ キャリアガイダンス 複数の視点から自己を分析し、評価することができる。	演習1単位（導入） ◎ キャリアガイダンス 目標と現状のギャップを把握し、本学における短期及び中長期の課題を設定することができる。	実習1単位（実践） ◇ かのしまの未来プロジェクト 地域社会における特定の問題の現状と課題を調査・分析し、その所在を説明することができる。	同時開講（区分3↓）	
	講義2単位（初級） ●キリスト教概論 すべての人間は神から愛されている大切な存在であるという、キリスト教的人間観を説明できる。	演習1単位（導入） ◎ キャリアガイダンス 複数の視点から企業を研究し、その特徴をまとめることができる。	演習1単位（導入） ◎ アカデミックリテラシー 本学で学ぶために理解すべき学則や履修要項等を理解している。	実習1単位（実践） ◇ かのしまの未来プロジェクト 地域社会における特定の問題を解決するための道筋を見だし、具体的な解決方法を説明することができる。		
	講義2単位（初級） ●キリスト教概論 本学の建学の精神を説明でき、聖母マリアについて理解している。		演習1単位（導入） ◎ アカデミックリテラシー 本学で学ぶために必要な施設・機器等を使うルールを理解し遵守できる。	実習1単位（実践） ◇ かのしまの未来プロジェクト 地域社会における特定の問題の解決方法を実行する活動に従事し、具体的な成果を発表することができる。		
	講義1単位（初級） ◇ かのしま学Ⅰ 鹿児島と日本ひいては世界との関わりの展望を述べることができる。		演習1単位（導入） ◎ アカデミックリテラシー 学修に必要な基本的な知識・能力を身に付けている。	講義1単位（初級） ◇ かのしま学Ⅰ 鹿児島の自然・歴史・文化・地理等の基本的な知識を身に付け、その特徴を説明することができる。		
		講義1単位（導入） ◇ こどもと絵本Ⅰ 絵本がもたらす豊かさや現代社会における絵本の役割と可能性について、自分と絵本との関わりの観点から説明できる。	講義1単位（導入） ◇ こどもと絵本Ⅰ 認定絵本土の役割について理解していて自身の目標と課題を設定できる。	講義1単位（初級） ◇ かのしま学Ⅰ 地域社会と自分自身の人生との関わりについて考え、地域貢献活動の重要性を説明することができる。		
	講義2単位（初級） ●人間関係論【E】 様々な場面における人間関係に関する実験の内容や理論について理解し、説明できる。	講義1単位（導入） ◇ こどもと絵本Ⅰ 絵本に関わる歴史的変遷や表現内容、子どもへの影響について理解していて、説明できる。	講義2単位（初級） ●人間関係論【E】 他者と協働する際に生じる現象がわかり、目的に応じた対処方法を適切な用語を用いて説明できる。			
		講義1単位（導入） ◇ こどもと絵本Ⅱ 絵本と子どもをつなぐ機会の企画・運営・実施のための専門的な技術を身につけている。	講義2単位（初級） ●人間関係論【E】 人間関係に関する実験の結果や理論に基づいて考察したり、知識を日常生活で活かしたりすることができる。			
		講義・演習1単位（初級） ◇ こどもと絵本Ⅱ 絵本が生まれる過程や絵本の作り手の思いを踏まえて、対象に合わせた絵本を選定できる。	演習1単位（初級） ●身体表現 日常生活において美しい所作を行うために必要な基礎体力を身に付けている。			
			演習1単位（初級） ●身体表現 身体表現の基本的な動きやポーズを身に付けている。			
			演習1単位（初級） ●身体表現 言葉（歌）と体の動きを複合的に使って、感情を表現できる。			
		実技1単位（初級） ○体育実技【SE】 健康の保持増進のために積極的に身体活動を行うことができる。				
		実技1単位（初級） ○体育実技【SE】 日常生活でのスポーツの実践化を図ることができる。				
		実技1単位（初級） ○体育実技【SE】 生涯スポーツへ継続する姿勢と態度を身に付けている。				
	現代人間科学	講義2単位（導入） ○データサイエンスⅠ データ駆動型社会におけるリスクやモラル・倫理を理解し、データ・AIを社会に役立てるための自らの振る舞いについて考察できる。	講義・演習1単位（初級） ◇ こどもと絵本Ⅱ 幅広い絵本の世界を紹介する技術を高める上での課題を設定し、方策が			
		講義2単位（導入） ○データサイエンスⅠ 社会で活用されているデータ及びそれを利活用するための技術の概要を理解している。	同時開講科目			

● 必修科目 ※ 選択必修科目 ◎ 必履修科目 ◇ 選択科目 ☆ 同時開講科目 ※諸事情により変更となる可能性もあります。

[illegible]

学修 成果	区分1：知識・技術・理解				区分2：汎用的技能			区分3：態度・志向性		区分4：統合的な学習経験と創造的思考力		同時開講科目群	成 果
	豊かな人間性と共生の精神	現代のビジネス社会の理解	専門的実務実践力	自立した生活者としての教養	人生を切り開く力	情報活用能力	情報を共有し判断する力	主体的に学ぶ力	協働して学ぶ姿勢	社会のために尽くす力	学んだことを活用する力		
DP	豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。	絶えず変化する現代のビジネス社会に対応するために必要な基本的知識・スキルを身に付けている。	○専門的実務に必要な知識・スキルを身に付けていて、実践することができる。	○自立した生活者として、自他の生活を向上・充実させるために必要な知識と教養を身に付けている。	社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。	○情報活用能力を身に付け、求められていることを的確に表現することができる。	○適切に情報を共有することができ、それをもちに自ら判断し、行動することができる。	自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。	○集団の中での役割を見出し、協働して自らを高める態度を身に付けている。	地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。	○問題に気付き、自ら設定した課題に学んできたことを活用することができる。	(各開講期で1科目を選択)	D P
CP	●豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様な知識のたれた教養教育を実施する。 ●「キリスト教教誨」を通して、キリスト教ビジュアニズムに基づく本学の教育理念の理解を深める。 ●「人間学」を通して、人間の本质を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。	○知識・技能を段階的に身に付けさせるために、科目の量と質のバランスを考慮して、体系的に教育課程を編成する。 ○変化するビジネス環境・経営環境に柔軟に対応することができるよう、現代的課題に関する基本的な知識を身に付けさせる。 ○キャリア選択に応じて専門的実務に必要な知識・スキルを修得させ、自ら活用できるだけでなく、支援・指導できるレベルにまで高めることを意識して教育課程を実施する。 ○社会生活を充実させ、その環境の改善に働ける力を高めるために、良識ある女性としての教養を養う科目を配置する。	○ビジネス実務演習 ビジネス活動のあり方を実践的に理解して行動できる。	○自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。 ●言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。	●キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。 ○1年次には、ICTの基本知識・スキル・情報倫理・セキュリティ等を学習する科目を配置し、思考力・判断力・表現力を高める。 ○2年次には、ICTを活用し、情報収集・分析・編集・表現・発信を創意工夫して、実践的な課題に取り組む科目を配置する。○受け手のことを十分に意識したうえで、手順や手法を吟味し、工夫して表現する能力を育成する。	○キャリア選択の幅を広げるために、幅広い業務に対応できる基本的な知識とビジネススキルを修得させ、社会と自分を知る力を養う。 ○1年次には、ICTの基本知識・スキル・情報倫理・セキュリティ等を学習する科目を配置し、思考力・判断力・表現力を高める。 ○2年次には、ICTを活用し、情報収集・分析・編集・表現・発信を創意工夫して、実践的な課題に取り組む科目を配置する。○受け手のことを十分に意識したうえで、手順や手法を吟味し、工夫して表現する能力を育成する。	●高等学校等からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年次教育等を実施して円滑な高大接続を図る。 ●自らを律し心身の健康を向上・維持させる力を養い、学び続ける姿勢を涵養する。	○自己管理力・学びの継続力を高めることを意識して、科目を配置し、実施する。 ○他者と協働して学ぶ姿勢を修得させるため、チームとしての活動の場を積極的に活用する。	●新たに生ずる課題について、それまでの学習経験を統合的に活用して現状を分析・課題を明確化し、最適解を導く力を身に付けさせる。 ●地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合う力を養うため、複眼的視点で社会を捉える機会を提供する。	○状況を適切に判断し、課題の設定とその解決に取り組む演習および実習を行い、多様な職業能力の基盤となる課題発見・解決力を高める。			C P
2 年 前 期	演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な語彙力を身に付けている。	講義演習2単位（中級） ◎ビジネス実務演習 ビジネス実務を行なうために必要な基礎知識と技能を身に付けている。	講義演習2単位（中級） ◎ビジネス実務演習 ビジネス活動のあり方を実践的に理解して行動できる。	講義1単位（中級） くらしと衣 社会生活と衣服にはどのような関係が生じているのかを説明できる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 職業人としての自分のあり方を考え、説明することができる。	講義演習2単位（上級） 情報処理演習 情報通信技術の基本的な仕組みを理解した上で、情報を収集し、得られた情報の内容を適切に判断できる。		演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 周囲の事例から学ぶことができ、自らの学習意欲の高め方を理解している。		実習1単位（実践） ◇ かがしめの未来プロジェクト 地域社会における特定の課題の現状と課題を調査・分析し、その所在を説明することができる。	講義演習2単位（上級） 情報処理演習 個人で学んだ知識や技術を身近な課題に活用するために、主体的に情報を収集し、工夫・改善する態度を身に付けている。	教職優先 同時開講（区分4！）	
	演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 在籍する専攻・コースについて、簡単な紹介をすることができる。	講義演習2単位（中級） ◎ビジネス実務演習 組織における人間行動・人間関係、自身の立場を理解して行動できる。		講義1単位（中級） くらしと衣 衣に関する歴史性や地域性を理解し説明できる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 本学で学ぶ知識・技能・態度を自分のキャリアにどう活かすかについて考察し、講じることができる。	講義演習2単位（上級） 情報処理演習 報告書や手順書を効率的に作成し、その留意点を分かりやすくまとめることができる。				実習1単位（実践） ◇ かがしめの未来プロジェクト 地域社会における特定の課題の解決方法を実行する活動に従事し、具体的な成果を発表することができる。			
	演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活での情報・説明を聞きとり、理解することができる。	同時開講	講義2単位（中級） メディカル秘書学 日本の社会保障制度のしくみと特色を理解している。	講義1単位（中級） くらしと衣 衣をとりまく問題点について論じることができる。	演習1単位（中級） ◇ キャリアスキルズⅡ 自らのキャリアプランに応じた学習計画をまとめることができる。					実習1単位（実践） ◇ かがしめの未来プロジェクト 地域社会における特定の課題の解決方法を実行する活動に従事し、具体的な成果を発表することができる。			
	演習1単位（中級） ◇ 韓国語会話Ⅱ 日常会話に必要な一定の語彙力を身に付けている。		講義2単位（中級） メディカル秘書学 医療保険制度とその種類について理解している。		演習1単位（中級） ◇ キャリアスキルズⅡ 小論文の基本的な書き方を身に付け、適切な表現・用法に気を配って文章を書くことができる。	演習1単位（実践） ◎課題実証研究Ⅰ 周囲の状況の的確に把握し、何が課題であるかを見つけ出すことができる。				実習1単位（実践） ◎課題実証研究Ⅰ 計画的な学びを継続し、演習課題において創意工夫を積み重ねることができる。	演習1単位（実践） ◎課題実証研究Ⅰ 計画的な学びを継続し、演習課題において創意工夫を積み重ねることができる。		
	演習1単位（中級） ◇ 韓国語会話Ⅱ 定型表現を用いて、様々な場面の簡単な日常会話ができる。		講義2単位（中級） メディカル秘書学 保険医療と医療機関、診療報酬について理解している。		演習1単位（中級） ◇ キャリアスキルズⅡ テーマに沿った自らの主張や意見を論理的で説得力のある文章に表現することができる。	実習2単位（中級） ◎GプロジェクトⅠ 目標実現に向けた実行計画を立てることができる。				実習2単位（中級） ◎GプロジェクトⅠ 全体の目標を正しく理解している。	実習2単位（中級） ◎GプロジェクトⅠ 課題解決の経験を、別の場面での課題設定に生かすことができる。		
	演習1単位（中級） ◇ 韓国語会話Ⅱ 短い文を読み、何について述べられたものかをつかむことができる。				演習1単位（中級） ◇ キャリアスキルズⅡ テーマに沿った自らの主張や意見を論理的で説得力のある文章に表現することができる。	実習2単位（中級） ◎GプロジェクトⅠ 目標実現に向けた実行計画を立てることができる。				実習2単位（中級） ◎GプロジェクトⅠ 全体の目標を正しく理解している。	実習2単位（中級） ◎GプロジェクトⅠ 課題解決の経験を、別の場面での課題設定に生かすことができる。		
	演習1単位（中級） ◇ 中国語会話Ⅱ 日常会話に必要な一定の語彙力を身に付けている。				演習1単位（中級） ◇ キャリアスキルズⅡ テーマに沿った自らの主張や意見を論理的で説得力のある文章に表現することができる。	実習2単位（中級） ◎GプロジェクトⅠ 目標実現に向けた実行計画を立てることができる。				実習2単位（中級） ◎GプロジェクトⅠ 全体の目標を正しく理解している。	実習2単位（中級） ◎GプロジェクトⅠ 課題解決の経験を、別の場面での課題設定に生かすことができる。		
	演習1単位（中級） ◇ 中国語会話Ⅱ 日常会話に必要な一定の語彙力を身に付けている。				演習1単位（中級） ◇ キャリアスキルズⅡ テーマに沿った自らの主張や意見を論理的で説得力のある文章に表現することができる。	実習2単位（中級） ◎GプロジェクトⅠ 目標実現に向けた実行計画を立てることができる。				実習2単位（中級） ◎GプロジェクトⅠ 全体の目標を正しく理解している。	実習2単位（中級） ◎GプロジェクトⅠ 課題解決の経験を、別の場面での課題設定に生かすことができる。		
	演習1単位（中級） ◇ 中国語会話Ⅱ 日常会話に必要な一定の語彙力を身に付けている。				演習1単位（中級） ◇ キャリアスキルズⅡ テーマに沿った自らの主張や意見を論理的で説得力のある文章に表現することができる。	実習2単位（中級） ◎GプロジェクトⅠ 目標実現に向けた実行計画を立てることができる。				実習2単位（中級） ◎GプロジェクトⅠ 全体の目標を正しく理解している。	実習2単位（中級） ◎GプロジェクトⅠ 課題解決の経験を、別の場面での課題設定に生かすことができる。		
	演習1単位（中級） ◇ 中国語会話Ⅱ 日常会話に必要な一定の語彙力を身に付けている。				演習1単位（中級） ◇ キャリアスキルズⅡ テーマに沿った自らの主張や意見を論理的で説得力のある文章に表現することができる。	実習2単位（中級） ◎GプロジェクトⅠ 目標実現に向けた実行計画を立てることができる。				実習2単位（中級） ◎GプロジェクトⅠ 全体の目標を正しく理解している。	実習2単位（中級） ◎GプロジェクトⅠ 課題解決の経験を、別の場面での課題設定に生かすことができる。		
	演習1単位（中級） ◇ 中国語会話Ⅱ 日常会話に必要な一定の語彙力を身に付けている。				演習1単位（中級） ◇ キャリアスキルズⅡ テーマに沿った自らの主張や意見を論理的で説得力のある文章に表現することができる。	実習2単位（中級） ◎GプロジェクトⅠ 目標実現に向けた実行計画を立てることができる。				実習2単位（中級） ◎GプロジェクトⅠ 全体の目標を正しく理解している。	実習2単位（中級） ◎GプロジェクトⅠ 課題解決の経験を、別の場面での課題設定に生かすことができる。		
	講義2単位（初級） 人間関係論 様々な場面における人間関係に関する実験の内容や理論について理解し、説明できる。		演習2単位（上級） 会計学Ⅲ 会社の経営成績・財政状態・資金繰りの現状を把握し、評価できる。	演習2単位（上級） 会計学Ⅲ 日商簿記2級（商業簿記・工業簿記）程度を習得し、会社の経営判断ができる。				講義2単位（初級） 人間関係論 他者と協働する際生じる現象がわかり、目的に応じた対処方法を適切な用語を用いて説明できる。	実習1単位（不定） サービス実務実習 グループ研修を通して、自らの課題を理解している。	実習1単位（不定） サービス実務実習 グループ研修を通して、自らの課題を理解している。	実習1単位（不定） サービス実務実習 グループ研修を通して、自らの課題を理解している。		
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													
2年前期													

令和5年度入学生対象 現代ビジネスコース カリキュラムツリー

[illegible]

● 必修科目 ※ 選択必修科目 ◎ 必履修科目 ◇ 選択科目 ☆ 同時開講科目 ※諸事情により変更となる可能性もあります。

学修成果	区分1：知識・技術・理解				区分2：汎用的技能			区分3：態度・志向性		区分4：統合的な学習経験と創造的思考力		同時開講科目群	成果
	豊かな人間性と共生の精神	現代のビジネス社会の理解	専門的実務実践力	自立した生活者としての教養	人生を切り開く力	情報活用能力	情報を共有し判断する力	主体的に学ぶ力	協働して学ぶ姿勢	社会のために尽くす力	学んだことを活用する力		
DP	豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。	絶えず変化する現代のビジネス社会に対応するために必要な基本的知識・スキルを身に付けている。	○専門的実務に必要な知識・スキルを身に付けていて、実践することができる。	○自立した生活者として、自他の生活を向上・充実させるために必要な知識と教養を身に付けている。	社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。	○情報活用能力を身に付け、求められていることを的確に表現することができる。	○適切に情報を共有することができ、それをもとに自ら判断し、行動することができる。	自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。	○集団の中での役割を見出し、協働して自らを高める態度を身に付けている。	地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。	○問題に気づき、自ら設定した課題に学んできたことを活用することができる。	(各開講期で1科目を選択)	D P
CP	●豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様な調和のとれた教養教育を実施する。 ●「キリスト教概論」を通して、キリスト教ビジュアリスムに基づく本学の教育理念の理解を深める。 ●「人間学」を通して、人間の本质を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。	○知識・技能を段階的に身に付けさせるために、科目の量と質のバランスを考慮して、体系的に教育課程を編成する。 ○変化するビジネス環境・経営環境に柔軟に対応することができるよう、現代の課題に関する基本的な知識を身に付けさせる。 ○キャリア選択に際して専門的実務に必要な知識・スキルを修得させ、自ら活用できるだけでなく、支援・指導できるレベルにまで高めることを意識して教育課程を実施する。 ○社会生活を充実させ、その環境の改善に働きかける力を高めるために、良識ある女性としての教養を養う科目を配置する。	○キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。 ●言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。	●キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。 ●言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。	○キャリア選択の幅を広げるために、幅広い業務に対応できる基本的な知識とビジネススキルを修得させ、社会と自分を知る力を養う。 ○1年次には、ICTの基本知識・スキル・情報倫理・セキュリティ等を必修する科目を配置し、思考力・判断力・表現力を高める。 ○2年次には、ICTを活用し、情報収集・分析・編集・表現・発信を創意工夫して、実践的な課題に取り組み科目を配置する。○受け手のことを十分に意識したうえで、手順や手法を吟味し、工夫して表現する能力を育成する。	○キャリア選択の幅を広げるために、幅広い業務に対応できる基本的な知識とビジネススキルを修得させ、社会と自分を知る力を養う。 ○1年次には、ICTの基本知識・スキル・情報倫理・セキュリティ等を必修する科目を配置し、思考力・判断力・表現力を高める。 ○2年次には、ICTを活用し、情報収集・分析・編集・表現・発信を創意工夫して、実践的な課題に取り組み科目を配置する。○受け手のことを十分に意識したうえで、手順や手法を吟味し、工夫して表現する能力を育成する。	○自己管理力・学びの継続力を高めることを意識して、科目を配置し、実施する。 ○他者と協働して学ぶ姿勢を修得させるため、チームとしての活動の場を積極的に活用する。	●新たな出会う課題について、それまでの学修経験を統合的に活用して現状を分析・課題を明確化し、最適解を導く力を身に付けさせる。 ●地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合う力を養うため、複眼的視点で社会を捉える機会を提供する。	○状況を適切に判断し、課題の設定とその解決に取り組む演習および実習を行い、多様な職業能力の基礎となる課題発見・解決力を高める。				C P
1 年 前 期	講義2単位（初級） ●キリスト教概論 真実の愛と利己的な愛の違いを理解し、説明できる。	講義2単位（初級） ○秘書学概論 秘書とは何かを把握し、秘書業務における情報業務・対人業務の意義を理解し、説明できる。	演習1単位（初級） ○秘書実務Ⅰ 秘書実務の意義を理解し、状況に応じた適切な言葉遣い、正しい敬語を使うことができる。	講義1単位（初級） ○母性と健康 生命の誕生から子どもの成長と発達について理解している。	演習1単位（導入） ◎キャリアガイダンス 複数の視点から自己を分析し、評価することができる。	講義演習1単位（導入） 情報活用入門 コンピュータや情報通信技術のしくみを理解し、利用する上で必要な基礎知識を身に付けている。	演習1単位（初級） ○秘書実務Ⅰ セクスのよい秘書として何が必要であるかを探究し、実践から学ぶ方法を身に付けている。	演習1単位（導入） ◎キャリアガイダンス 目標と現状のギャップを把握し、本学における短期及び中長期の課題を設定することができる。	講義2単位（初級） ○秘書学概論 組織で働く一員として、周囲と協働するために望ましい立ち居振る舞いや留意点を説明できる。	実習1単位（実践） ◇かごしまの未来プロジェクト 地域社会における特定の課題の現状と課題を調査・分析し、その所在を説明することができる。		同時開講（区分3↓）	
	講義2単位（初級） ●キリスト教概論 すべての人間は神から愛されている大切な存在であるという、キリスト教の人間観を説明できる。	講義2単位（初級） ○秘書学概論 職業人としての基本行動に必要な社会常識やビジネス倫理・マナーを理解している。	演習1単位（初級） ○秘書実務Ⅰ 秘書実務の基礎的な業務の知識・技術を理解し、その上に判断力・情報収集力・人間関係を円滑に運ぶ能力を身に付けている。	講義1単位（初級） ○母性と健康 女性に多い悩みや疾患について、その対策や予防について理解している。	演習1単位（導入） ◎キャリアガイダンス 複数の視点から企業を研究し、その特徴をまとめることができる。	講義演習1単位（導入） 情報活用入門 インターネットを適切に利用して、情報を収集・加工・編集・発信できる。				実習1単位（実践） ◇かごしまの未来プロジェクト 地域社会における特定の課題の現状と課題を調査・分析し、その所在を説明することができる。			
	講義2単位（初級） ●キリスト教概論 本学の建学の精神を説明でき、聖母マリアについて理解している。			講義1単位（初級） ○母性と健康 女性が自立した生活者として、各ライフステージにおいて、健康的に生活していくために何が必要かを理解している。		講義演習1単位（導入） 情報活用入門 情報機器の操作に必要な情報を収集し活用できる。		演習1単位（導入） ◎アカデミックリテラシー 本学で学ぶために理解すべき学則や履修要項等を理解している。		実習1単位（実践） ◇かごしまの未来プロジェクト 地域社会における特定の課題の現状と課題を調査・分析し、その所在を説明することができる。			
	講義1単位（初級） ◇かごしま学Ⅰ 鹿児島島の自然・歴史・文化・地理等の基本的な知識を身に付け、その特徴を説明することができる。	講義1単位（初級） ○経済学入門 日本及び世界経済の動向について関心を持ち、経済の仕組みや機能を理解している。	講義演習2単位（導入） 基礎会計学Ⅰ 簿記の意義を理解し、各取引を仕訳の法則に従って記録することができる。	講義1単位（初級） ○経済学入門 現代社会の諸課題を探究する活動を通して、望ましい解決の在り方について考察できる。		演習2単位（初級） ○情報基礎演習Ⅰ タッチタイピングの基本姿勢を身に付け、速く正確に文字を入力できる。		演習1単位（導入） ◎アカデミックリテラシー 本学で学ぶために必要な施設・機器等を使うルールを理解し遵守できる。		講義1単位（初級） ◇かごしま学Ⅰ 鹿児島島と日本においては世界との関わりを展覧を述べることができる。			
		講義1単位（初級） ○経済学入門 日本経済の特質を理解し、経済についての基本的な見方や考え方を身に付けている。	講義演習2単位（導入） 基礎会計学Ⅰ 会計取引について、仕訳・転記を経て試算表を作成するとともに、必要に応じて各補助簿への記録を行うことができる。	講義1単位（初級） ○経済学入門 現代社会の諸課題を探究する活動を通して、望ましい解決の在り方について考察できる。		演習2単位（初級） ○情報基礎演習Ⅰ 文書作成ソフトの基本操作を身に付け、定められたルールに準拠した文書を正確に作成できる。		演習1単位（導入） ◎アカデミックリテラシー 学修に必要な基本的な知識・能力を身に付けている。		講義1単位（初級） ◇かごしま学Ⅰ 地域社会と自分自身の人生との関わりについて考え、地域貢献活動の重要性を説明することができる。			
		講義演習1単位（初級） 経営戦略とIT 企業と法務、経営戦略、システム戦略といった経営全般に関する基本的な考えを理解している。	講義演習2単位（中級） 会計学Ⅰ 企業会計の役割や制度を理解している。			演習2単位（初級） ○情報基礎演習Ⅰ プレゼンテーションソフトの基本操作を身に付け、情報を可視化し、的確に伝えるための資料を作成できる。							
		講義演習1単位（初級） 経営戦略とIT システムの開発技術、プロジェクトについてのマネジメント方法について理解している。	講義演習2単位（中級） 会計学Ⅰ 財務諸表の作成に関する知識と技術を習得し、様々な会社の決算ができる。										
		講義演習1単位（初級） 経営戦略とIT システムの開発等を行っていく中でどのようにPDCAしていくかマネジメントについて理解している。	講義演習2単位（中級） 会計学Ⅰ 日商簿記2級（商業簿記）程度を習得し、会社の経営判断ができる。										
				実習1単位（導入） 食の魅力 新しい時代の豊かで持続可能な食生活について説明できる。	講義2単位（導入） ○データサイエンスⅠ 社会で活用されているデータ及びそれらを活用するための技術の概要を理解している。								
				実習1単位（導入） 食の魅力 人と地球にやさしい食生活を理解し、お弁当を作ることができる。	講義2単位（導入） ○データサイエンスⅠ 機械学習を中心としたAI技術を理解し、AIによって何が可能になるか、社会にどう影響するかを説明できる。								
				実習1単位（導入） 衣の魅力 新しい時代の豊かで持続可能な衣生活について説明できる。	講義2単位（導入） ○データサイエンスⅠ データ駆動型社会におけるリスクやモラル・倫理を理解し、データ・AIを社会に役立てるための自らの振る舞いに								
				実習1単位（導入） 衣の魅力 人と地球にやさしい衣生活を理解している。									
	現代人間科学							同時開講科目					

1年前期

- 総合人間科目
- ビジネスの基礎
- 情報・コンピュータ系
- 会計・ビジネス系
- 秘書・コンシエルジュ系
- 生きた教養
- Gプロジェクト

令和5年度入学生対象 デザイン表現コース カリキュラムツリー
「卒業認定・学位授与の方針」と「開講科目の到達目標」の関連を示しますので、履修計画を立てる際の参考にしてください。

学修成果		区分1：知識・技術・理解				区分2：汎用的技能		区分3：態度・志向性		区分4：統合的な学習経験と創造的思考力		同時開講科目群		成果		
DP	豊かな人間性と共生の精神 必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。	美しく生きる力 衣・食・住に関する基本的知識および技術を身に付けていて、美意識を持って生活することができる。	専門的知識と技術 表現手法の特徴や素材の特性に関する専門的知識および技術を身に付けている。	人生を切り開く力 社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。	考えて伝える力 目的や状況に応じて手順や手法を十分吟味し、明確な意図を持って適切に表現することができる。	気付き受け取る力 小さな工夫・変化・差異に気付く観察力を持ち、相手の意図を理解することができる。	実務能力 実務能力や情報活用能力を身に付けていて、情報化の進展に主体的に対応することができ、社会生活および職業生活を豊かにすることができる。	主体的に学ぶ力 自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。	学びに向き合う力 自らモチベーションを高めることができ、自己の成長を社会に役立てようとする姿勢を身に付けている。	協働して挑戦する姿勢 挑戦する心を持ち、自らの働きかけによって周囲と協調し、課題を解決することができる。	社会のために尽くす力 地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。	豊かさを創造する力 豊かな表現力と感性を発揮して、生活に潤いを与え、新しい時代における生活と心の豊かさの創造に寄与することができる。	(各開講期で1科目を選択)	DP		
CP	○豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様な誇りとれた教養教育を実施する。 ○「キリスト教概論」を通して、キリスト教ヒューマニズムに基づく本学の教育理念の理解を深める。 ○「人間学」を通して、人間の本质を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。	○多面的な尺度で“美しさ”を考えさせることを意識して、教育課程を実施する。 ○生活の基本である衣・食・住に関する基本的知識および技術を修得させる。 ○創造的な表現の基礎とするために、基本的知識や表現手法を理解させ、基礎技能を修得させる。 ○意図に応じて適切に材料や用具を扱うために、その特性を十分に理解させる。 ○地域社会や伝統的文化のもつ意味や美しさ、歴史的・社会的背景等の学習を通して、地域理解を深める。	○キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。 ○言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。	○思考力や判断力を高めるために、主題に沿った表現方法を徹底して追究し、創造的な表現の機会を設ける。 ○受け手のことを十分に意識したうえで、手順や手法を吟味し、工夫して表現する能力を育成する。 ○演習科目や実習科目では、互いの工夫や意図に気づき、認め、理解を深めるために、成果物についてのプレゼンテーションを実施することを原則とする。			○コンピュータ等を活用した演習を通して、実社会で求められる実践的技能を修得させるとともに、情報モラルの育成を図る。 ○検定対策や資格取得課程を通して、社会人として必要な実務能力を修得させる。また、キャリア選択の状況に応じて必要な知識やスキルを身に付けさせる。		○高等学校等からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年次教育等を実施して円滑な大学接続を図る。 ○自らを律し心身の健康を向上・維持させる力を養い、学び続ける姿勢を涵養する。	○多くのことに挑戦し、その経験が将来の糧となる学生生活を送ることができるよう、適切な初年次教育を行う。 ○1年次は個人の能力の向上、2年次はチーム内で個性を活かす工夫が求められるよう、教育課程を編成・実施する。 ○周囲の評価を前向きに受け止めて的確に自己を評価する能力を磨き、課題を見つけ、自らを高め続けようとする姿勢を身に付けさせる。 ○体験的な社会参加型学習を通して、社会の一員としての使命感や責任感を養う。	○新たな出会う課題について、それまでの学習経験を統合的に活用して現状を分析・目標を設定し、最適解を導く力を身に付けさせる。 ○地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合う力を養うため、複眼的視点で社会を捉える機会を提供する。	○講義科目と課題解決型学習との関係を念頭に置き、その学びが相互に作用して強化・定着・修正されるよう工夫する。 ○複数分野を学ぶことによって、発想が豊かになることに繋げるよう配慮して、科目間の連携を図る。 ○公衆展や舞台発表など、学内外のイベントを積極的に活用して、磨かれた観客を対峙につなげる力を養う。また、その集大成として卒業制作展を実施する。		CP		
2年後期	● 人間学 ● 人間学 ◇ 食のデザイン ◇ 食のデザイン 現代人間科学	● ビジュアルデザインⅢ ● 造形表現Ⅲ ◇ メディア表現実践 ◇ WebデザインⅢ ◇ WebデザインⅢ ◇ ドレスメーカーⅢ ◇ ドレスメーカーⅢ ◇ 大島輪研究Ⅱ ◇ ファッションモード実習 ◇ インテリアデザインⅡ ◇ インテリアデザインⅡ ◇ インテリアデザインⅡ	● ライフデザイン ● ライフデザイン 同時開講科目	● ビジュアルデザインⅢ ● 造形表現Ⅲ ◇ メディア表現実践 ◇ ドレスメーカーⅢ ◇ ファッションモード実習	2年後期				◇ 事務管理 ◇ 事務管理 同時開講科目	● ライフデザイン ◇ ラーニングスキルズ ◇ ラーニングスキルズ	◇ 事務管理 ◇ 食のデザイン ● イベントプランニングⅡ ● イベントプランニングⅡ	◇ 事務管理 ◇ 食のデザイン ◇ ラーニングスキルズ ◇ かごしまの未来プロジェクト ◇ かごしまの未来プロジェクト ◇ かごしまの未来プロジェクト	● ビジュアルデザインⅢ ● 造形表現Ⅲ ◇ メディア表現実践 ● イベントプランニングⅡ ● イベントプランニングⅡ	★ 文庫表現演習 ★ 文庫表現演習 ★ 文庫表現演習 ★ 日本語コミュニケーション ★ 日本語コミュニケーション ★ 日本語コミュニケーション 同時開講（1区分2/区分3↓） ★ 心理学 ★ 心理学 ★ 心理学 ★ 体育理論 ★ 体育理論 ★ 体育理論	★ オフィスワーク演習 ★ オフィスワーク演習 ★ オフィスワーク演習 ★ 証券実務演習 ★ 証券実務演習 ★ 証券実務演習	2年後期
	2年前期	◇ 英会話Ⅱ ◇ 英会話Ⅱ ◇ 英会話Ⅱ ◇ 韓国語会話Ⅱ ◇ 韓国語会話Ⅱ ◇ 中国語会話Ⅱ ◇ 中国語会話Ⅱ ◇ 中国語会話Ⅱ ◎ 人間関係論 ◇ テキスタイル材料・管理学	同時開講 ● かごしまの芸術 ◇ 大島輪研究Ⅰ ◎ インテリアデザインⅠ ◎ インテリアデザインⅠ ◇ テキスタイル材料・管理学	● ビジュアルデザインⅡ ◇ アニメーション ◇ アニメーション ◇ アニメーション ◇ リテールグラフィック ◇ リテールグラフィック ◇ リテールグラフィック ● 造形表現Ⅱ ◇ 映像デザインⅡ ◇ WebデザインⅡ ◇ WebデザインⅡ ◇ ドレスメーカーⅡ ◇ ドレスメーカーⅡ ◇ 大島輪研究Ⅰ ◇ 大島輪研究Ⅰ ◇ ファッション販売Ⅱ ◇ ファッション販売Ⅱ ◇ テキスタイル材料・管理学	◎ キャリアデザインⅡ ◎ キャリアデザインⅡ ◇ キャリアスキルズⅡ ◇ キャリアスキルズⅡ ◇ キャリアスキルズⅡ 同時開講科目	● ビジュアルデザインⅡ ◎ 情報デザイン ● 造形表現Ⅱ ◇ 映像デザインⅡ ◎ インテリアデザインⅠ	2年前期				◎ キャリアデザインⅡ ◇ 情報デザイン ◇ 秘書実務Ⅱ ◇ 秘書実務Ⅱ ◇ 映像デザインⅡ ◇ WebデザインⅡ ◇ 大島輪研究Ⅰ ◇ ファッション販売Ⅱ ◇ ファッション販売Ⅱ ◇ ファッションビジネス ◇ ファッションビジネス ◎ 人間関係論 ◎ 人間関係論	◇ 秘書実務Ⅱ ● イベントプランニングⅠ ● イベントプランニングⅠ ● イベントプランニングⅠ	◇ かごしまの未来プロジェクト ◇ かごしまの未来プロジェクト ◇ かごしまの未来プロジェクト ● ビジュアルデザインⅡ ◎ 情報デザイン ● 造形表現Ⅱ ◇ ドレスメーカーⅡ	◇ かごしまの未来プロジェクト ◇ かごしまの未来プロジェクト ◇ かごしまの未来プロジェクト 同時開講（区分4↓） ★ 日本国憲法 ★ 日本国憲法 ★ 日本国憲法 ★ 食の安全と健康 ★ 食の安全と健康 ★ 食の安全と健康 ★ 社会政策概論 ★ 社会政策概論 ★ 社会政策概論 ★ 新聞で読み解く現代 ★ 新聞で読み解く現代 ★ 新聞で読み解く現代	★ 倫理学 ★ 倫理学 ★ 倫理学 ★ 生活環境論 ★ 生活環境論 ★ 生活環境論 ★ 社会政策概論 ★ 社会政策概論 ★ 社会政策概論	
1年後期	※ 英会話Ⅰ ※ 英会話Ⅰ ※ 英会話Ⅰ ※ 韓国語会話Ⅰ ※ 韓国語会話Ⅰ ※ 中国語会話Ⅰ ※ 中国語会話Ⅰ ※ 中国語会話Ⅰ ◇ かごしま学Ⅱ ◇ 育てるカウンセリング概論 同時開講科目	同時開講 ● デジタルクリエイティブ演習 ● デジタルクリエイティブ演習 ● デジタルクリエイティブ演習 ● 造形表現Ⅰ ◇ 映像デザインⅠ ◇ WebデザインⅠ ◇ WebデザインⅠ ◇ ドレスメーカーⅠ ◇ ドレスメーカーⅠ ◇ プライダル演習 ◇ ファッション販売Ⅰ ◇ ドレスメーカーⅠ ◇ ドレスメーカーⅠ ◇ プライダル演習	● ビジュアルデザインⅠ ● イラストレーション ● イラストレーション ● 造形表現Ⅰ ◎ DTPデザイン ◎ DTPデザイン ◇ ファッション販売Ⅰ ◇ ドレスメーカーⅠ ◇ ドレスメーカーⅠ ◇ プライダル演習	◎ キャリアデザインⅠ ◎ キャリアデザインⅠ ◇ キャリアスキルズⅠ ◇ キャリアスキルズⅠ ◇ キャリアスキルズⅠ ◎ データサイエンス演習 ◎ データサイエンス演習 ◎ データサイエンス演習	● ビジュアルデザインⅠ ◎ イラストレーション ● 造形表現Ⅰ ◎ DTPデザイン ◇ ドレスメーカーⅠ ◇ プライダル演習 ◇ プライダルコーディネート実習	1年後期				◎ キャリアデザインⅠ ◎ 情報社会とテクノロジー ◎ 情報社会とテクノロジー ◎ 情報社会とテクノロジー ◎ Microsoft Office 活用 ◎ Microsoft Office 活用 ◎ DTPデザイン ◇ WebデザインⅠ ◎ 秘書実務Ⅰ ◎ 秘書実務Ⅰ ◇ ファッション販売Ⅰ ◇ ファッション販売Ⅰ ◇ ファッション販売実習 ◇ プライダル演習 ◇ プライダルコーディネート実習	◇ 映像デザインⅠ ◎ 秘書実務Ⅰ ◇ ファッション販売実習 ◇ ファッション販売実習 ◇ プライダルコーディネート実習	◇ かごしまの未来プロジェクト ◇ かごしまの未来プロジェクト ◇ かごしまの未来プロジェクト ◎ Microsoft Office 活用	◇ かごしま学Ⅱ ◇ かごしま学Ⅱ ◇ 育てるカウンセリング概論 ◇ 育てるカウンセリング概論	同時開講（1区分1/区分3↓） ★ 心理学 ★ 心理学 ★ 心理学	★ 基礎栄養学 ★ 基礎栄養学 ★ 基礎栄養学	1年後期
1年前期	● キリスト教概論 ● キリスト教概論 ● キリスト教概論 ◇ かごしま学Ⅰ	● デザイン基礎 ◇ Photoshop演習 ◇ Photoshop演習 ◇ Photoshop演習 ◎ フォトグラフィックス ◎ Mac入門 ◇ デッサン ◇ デッサン ◇ デッサン ● 衣生活論 ● 衣生活論 ● 衣生活論 ◎ ファッション造形基礎 ◇ パターンメイキング ◇ パターンメイキング	● デザイン基礎 ◇ Illustrator演習 ◇ Illustrator演習 ◇ Illustrator演習 ◎ フォトグラフィックス ◎ Mac入門 ◇ デッサン ◇ デッサン ◇ デッサン ● 造形表現基礎 ● 造形表現基礎 ● 造形表現基礎	◎ キャリアガイダンス ◎ キャリアガイダンス ◎ データサイエンス概論 ◎ データサイエンス概論 ◎ データサイエンス概論	● デザイン基礎 ◎ コピーライティング ◎ コピーライティング ◎ フォトグラフィックス	1年前期				● 秘書学概論 ● 秘書学概論 ◎ アカデミックリテラシー ◎ アカデミックリテラシー ◎ アカデミックリテラシー ◎ Mac入門 ◎ Microsoft Office 基礎 ◎ Microsoft Office 基礎 ◎ Microsoft Office 基礎 ◇ インターンシップ 同時開講科目	● 秘書学概論 ◇ インターンシップ ◇ インターンシップ	◇ かごしまの未来プロジェクト ◇ かごしまの未来プロジェクト ◇ かごしまの未来プロジェクト ◇ かごしま学Ⅰ ◇ かごしま学Ⅰ ◇ かごしま学Ⅰ	総合人間科目 デザイン・アート ファッション キャリア	★ 教養講座（国語） ★ 教養講座（国語） ★ 教養講座（国語） ★ 教養講座（数学） ★ 教養講座（数学） ★ 教養講座（英語） ★ 教養講座（英語） ★ 教養講座（英語） ★ 教養講座（社会） ★ 教養講座（社会）	1年前期	

令和5年度入学生対象 デザイン表現コース カリキュラムツリー
「卒業認定・学位授与の方針」と「開講科目の到達目標」の関連を示しますので、履修計画を立てる際の参考にしてください。

区分1：知識・技術・理解		区分2：汎用的技能		区分3：態度・志向性		区分4：統合的な学習経験と創造的思考力		同時開講科目群		成果									
学修成果	豊かな人間性と共生の精神	美しく生きる力	専門的知識と技術	人生を切り開く力	考えて伝える力	気付き受け取る力	実務能力	主体的に学ぶ力	学びに向き合う力	協働して挑戦する姿勢	社会のために尽くす力	豊かさを創造する力	(各開講期で1科目を選択)	DP					
CP	○豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。	衣・食・住に関する基本的知識および技術を身に付けていて、美意識を持って生活することができる。	表現手法の特徴や素材の特性に関する専門的知識および技術を身に付けている。	社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。	目的や状況に応じて手順や手法を十分吟味し、明確な意図を持って適切に表現することができる。	小さな工夫・変化・差異に気付く観察力を持ち、相手の意図を理解することができる。	実務能力と情報活用能力を身に付けていて、情報化の進展に主体的に対応することができる。社会生活および職業生活を豊かにすることができる。	自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。	自らのモチベーションを高め、自分の成長を社会に役立てようとする姿勢を身に付けている。	挑戦する心を持ち、自らの働きかけによって周囲と協働し、課題を解決することができる。	地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って社会的役割を果たすことができる。	豊かな表現力と感性を発揮して、生活に潤いを与え、新しい時代における生活と心の豊かさの創造に寄与することができる。		CP					
2年後期	講義2単位（中級） ● 人間学 人間の生き方に関する多様な考え方を受容し、批判的に理解している。	講義2単位（中級） ● 人間学 人間の幸福に関して自分自身の頭で考える方法と習慣を持ち、自分自身の考えを説得的に表現できる。	実習1単位（上級） ● ビジュアルデザインⅢ 特定領域における高度な表現技術を主体的に修得し、創造的な表現に活かすことができる。	演習1単位（中級） ● ライフデザイン 自分のキャリアの方向性を考え、説明することができる。	実習1単位（上級） ● ビジュアルデザインⅢ 本質をシンプルで力強いビジュアルに置き換え、見る人が共感できる表現で伝えることができる。	講義・演習2単位（中級） ◇ 事務管理 PDCAサイクルの活用方法を理解し、組織的に実践することができる。	演習1単位（中級） ● ライフデザイン 社会的役割を果たすために継続して学ぶ姿勢が身に付いており、そのプランを説明することができる。	講義2単位（中級） ◇ 事務管理 現状と目標、課題をメンバーと共有し、協働して工夫・改善に取り組むことができる。	講義2単位（中級） ● 人間学 他者と自己の存在価値と、社会貢献の意義について理解している。	実習1単位（上級） ● ビジュアルデザインⅢ これまでの学修経験を統合的に活用し、魅力的な表現をトータルにデザインすることができる。	演習1単位（初級） ★ 文章表現演習 伝わる文章の組み立て方や書き方を理解し、実践できる。	演習1単位（初級） ★ オフィスワーク演習 オフィスで働く職業人に必要な基本的ビジネスマナーや慣習を理解している。	同時開講（↑区分2／区分3↓）	2年後期					
	実習2単位（実践） ● メディア表現実践 指数領域における表現技術を高度に融合し、創造的な表現に活かすことができる。		演習1単位（上級） ● 造形表現Ⅲ 特定分野の専門的知識と技術を身に付けており、創造的な表現に活かすことができる。	実習2単位（実践） ● メディア表現実践 明確に制作意図を持ち、説得力のある資料を基に、論理的に伝えることができる。	講義・演習2単位（中級） ◇ 事務管理 ビジネス実務における情報共有の重要性や効果的な共有手順を理解し、留意点を説明できる。	実習2単位（実践） ● イベントプランニングⅡ グループとしての目標達成に向けて、自らの能力を主体的に高める姿勢を身に付けている。	実習2単位（実践） ● イベントプランニングⅡ 課題解決に向けて、協働して創意工夫し、取り組みを進める行動を実践している。		実習2単位（実践） ● イベントプランニングⅡ これまでの学修経験を統合的に活用し、イベントを印象的にプロデュースすることができる。	演習1単位（初級） ★ 文章表現演習 相手の状況に合わせて、ことばや言い回しを効果的に使い分けることができる。	演習1単位（初級） ★ オフィスワーク演習 より良い組織文化を形成する一員としての振る舞いを理解し、説明できる。	演習1単位（初級） ★ 日本語コミュニケーション演習 金融商品の取り扱いに関する法令・諸規則についての基礎知識を身に付けている。			演習1単位（初級） ★ 日本語コミュニケーション演習 金融商品の取り扱い方について学修し、実践できる。	演習1単位（初級） ★ 証券実務演習 金融商品の取り扱い方について学修し、実践できる。			
	演習2単位（上級） ◇ WebデザインⅢ Web標準仕様に準拠した視認性の高いコードを記述することができる。		演習2単位（上級） ◇ WebデザインⅢ JavaScriptの代表的なライブラリを利用して、Webページの機能性を高めることができる。	演習2単位（上級） ◇ WebデザインⅢ SEOやアクセシビリティ、ユーザビリティに配慮したWebコンテンツを作成できる。	実習1単位（上級） ◇ ドレスメーカーⅢ 洋服の専門的な知識と技術を身に付けており、クオリティの高いパンツをデザイン、製作することができる。	実習1単位（上級） ◇ ドレスメーカーⅢ ドレスを引き立てる装飾や独創的なフォルムなどを創意工夫している。	実習1単位（上級） ◇ ドレスメーカーⅢ 得られた評価をもとに、改善を重ね、オリジナリティ溢れる魅力的な表現を演出できる。		実習1単位（不定） ◇ ファッションモード実習 周囲から得られた評価を自身の表現にフィードバックできる。	実習1単位（不定） ◇ ファッションモード実習 周囲から得られた評価を自身の表現にフィードバックできる。	演習1-5単位（不定） ◇ ラーニングスキルズ これまでの学修で得られた評価を生かして、主体的に学ぶ姿勢を身に付けている。	演習1-5単位（不定） ◇ ラーニングスキルズ 目標を客観的に評価し、継続的に工夫・改善に取り組むことができる。			演習1-5単位（不定） ◇ ラーニングスキルズ 目標を客観的に評価し、継続的に工夫・改善に取り組むことができる。	演習1-5単位（不定） ◇ ラーニングスキルズ 目標を客観的に評価し、継続的に工夫・改善に取り組むことができる。	演習1-5単位（不定） ◇ ラーニングスキルズ 目標を客観的に評価し、継続的に工夫・改善に取り組むことができる。	演習1-5単位（不定） ◇ ラーニングスキルズ 目標を客観的に評価し、継続的に工夫・改善に取り組むことができる。	演習1-5単位（不定） ◇ ラーニングスキルズ 目標を客観的に評価し、継続的に工夫・改善に取り組むことができる。
	演習2単位（上級） ◇ 大島絨研究Ⅱ 大島絨の特徴や素材の特性に関する専門的な知識を身に付けている。		演習2単位（上級） ◇ 大島絨研究Ⅱ 大島絨の特徴や素材の特性に関する専門的な知識を身に付けている。	演習2単位（上級） ◇ 大島絨研究Ⅱ 大島絨の特徴や素材の特性に関する専門的な知識を身に付けている。	演習2単位（上級） ◇ 大島絨研究Ⅱ 大島絨の特徴や素材の特性に関する専門的な知識を身に付けている。	演習2単位（上級） ◇ 大島絨研究Ⅱ 大島絨の特徴や素材の特性に関する専門的な知識を身に付けている。	演習2単位（上級） ◇ 大島絨研究Ⅱ 大島絨の特徴や素材の特性に関する専門的な知識を身に付けている。		演習2単位（上級） ◇ 大島絨研究Ⅱ 大島絨の特徴や素材の特性に関する専門的な知識を身に付けている。	演習2単位（上級） ◇ 大島絨研究Ⅱ 大島絨の特徴や素材の特性に関する専門的な知識を身に付けている。	演習2単位（上級） ◇ 大島絨研究Ⅱ 大島絨の特徴や素材の特性に関する専門的な知識を身に付けている。	演習2単位（上級） ◇ 大島絨研究Ⅱ 大島絨の特徴や素材の特性に関する専門的な知識を身に付けている。			演習2単位（上級） ◇ 大島絨研究Ⅱ 大島絨の特徴や素材の特性に関する専門的な知識を身に付けている。	演習2単位（上級） ◇ 大島絨研究Ⅱ 大島絨の特徴や素材の特性に関する専門的な知識を身に付けている。	演習2単位（上級） ◇ 大島絨研究Ⅱ 大島絨の特徴や素材の特性に関する専門的な知識を身に付けている。	演習2単位（上級） ◇ 大島絨研究Ⅱ 大島絨の特徴や素材の特性に関する専門的な知識を身に付けている。	演習2単位（上級） ◇ 大島絨研究Ⅱ 大島絨の特徴や素材の特性に関する専門的な知識を身に付けている。
	実習1単位（不定） ◇ ファッションモード実習 演出やコンセプトに応じて自身の表現を吟味し、工夫することができる。		実習1単位（不定） ◇ ファッションモード実習 演出やコンセプトに応じて自身の表現を吟味し、工夫することができる。	実習1単位（不定） ◇ ファッションモード実習 演出やコンセプトに応じて自身の表現を吟味し、工夫することができる。	実習1単位（不定） ◇ ファッションモード実習 演出やコンセプトに応じて自身の表現を吟味し、工夫することができる。	実習1単位（不定） ◇ ファッションモード実習 演出やコンセプトに応じて自身の表現を吟味し、工夫することができる。	実習1単位（不定） ◇ ファッションモード実習 演出やコンセプトに応じて自身の表現を吟味し、工夫することができる。		実習1単位（不定） ◇ ファッションモード実習 演出やコンセプトに応じて自身の表現を吟味し、工夫することができる。	実習1単位（不定） ◇ ファッションモード実習 演出やコンセプトに応じて自身の表現を吟味し、工夫することができる。	実習1単位（不定） ◇ ファッションモード実習 演出やコンセプトに応じて自身の表現を吟味し、工夫することができる。	実習1単位（不定） ◇ ファッションモード実習 演出やコンセプトに応じて自身の表現を吟味し、工夫することができる。			実習1単位（不定） ◇ ファッションモード実習 演出やコンセプトに応じて自身の表現を吟味し、工夫することができる。	実習1単位（不定） ◇ ファッションモード実習 演出やコンセプトに応じて自身の表現を吟味し、工夫することができる。	実習1単位（不定） ◇ ファッションモード実習 演出やコンセプトに応じて自身の表現を吟味し、工夫することができる。	実習1単位（不定） ◇ ファッションモード実習 演出やコンセプトに応じて自身の表現を吟味し、工夫することができる。	実習1単位（不定） ◇ ファッションモード実習 演出やコンセプトに応じて自身の表現を吟味し、工夫することができる。
	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。		実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。		実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。			実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。
	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。		実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。		実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。			実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。
	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。		実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。		実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。			実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。
	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。		実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。		実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。			実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。
	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。		実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。		実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。			実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。	実習2単位（中級） ◇ インテリアデザインⅡ 自分の住んでみたい空間・建築と場所をイメージすることができる。
現代人間科学																			

令和5年度入学生対象 デザイン表現コース カリキュラムツリー
「卒業認定・学位授与の方針」と「開講科目の到達目標」の関連を示しますので、履修計画を立てる際の参考にしてください。

区分1：知識・技術・理解													区分2：汎用的技能													区分3：態度・志向性													区分4：統合的な学習経験と創造的思考力													同時開講科目群													成果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
豊かな人間性と共生の精神													美しく生きる力													専門的知識と技術													人生を切り開く力													考えて伝える力													気付き受け取る力													実務能力													主体的に学ぶ力													学びに向き合う力													協働して挑戦する姿勢													社会のために尽くす力													豊かさを創造する力													(各開講期で1科目を選択)													DP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。													多面的な尺度で「美しさ」を考えさせることを意識して、教育課程を実施する。 ○生活の基本である衣・食・住に関する基本的知識および技術を修得させる。 ○創造的な表現の基礎とするために、基本的知識や表現手法を理解させ、基礎技能を修得させる。 ○意図に応じて適切に材料や用具を扱うために、その特性を十分に理解させる。 ○地域社会や伝統的文化のもつ意味や美しさ、歴史的・社会的背景等の学習を通じて、地域理解を深める。													表現手法の特徴や素材の特性に関する専門的知識および技術を身に付けている。													社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。													目的や状況に応じて手順や手法を十分吟味し、明確な意図を持って適切に表現することができる。													小さな工夫・変化・差異に気付く観察力を持ち、相手の意図を理解することができる。													実務能力と情報活用能力を身に付けていて、情報化の進展に主体的に対応することができる。社会生活および職業生活を豊かにすることができる。													自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。													自らモチベーションを高めることができ、自己の成長を社会に役立てようとする姿勢を身に付けている。													挑戦する心を持ち、自らの働きかけによって周囲と協働し、課題を解決することができる。													地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持つて、社会的役割を果たすことができる。													豊かな表現力と感性を発揮して、生活に潤いを与え、新しい時代における生活と心の豊かさの創造に寄与することができる。													(各開講期で1科目を選択)													CP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
○豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様かつ調和のとれた教養教育を実施する。 ○「キリスト教概論」を通して、キリスト教ヒューマニズムに基づく本学の教育理念の理解を深める。 ○「人間学」を通して、人間の本质を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。													○多面的な尺度で「美しさ」を考えさせることを意識して、教育課程を実施する。 ○生活の基本である衣・食・住に関する基本的知識および技術を修得させる。 ○創造的な表現の基礎とするために、基本的知識や表現手法を理解させ、基礎技能を修得させる。 ○意図に応じて適切に材料や用具を扱うために、その特性を十分に理解させる。 ○地域社会や伝統的文化のもつ意味や美しさ、歴史的・社会的背景等の学習を通じて、地域理解を深める。													○キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。 ○受け手のことを十分に意識したうえで、手順や手法を吟味し、工夫して表現する能力を育成する。 ○言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。													○思考力や判断力を高めるために、主題に沿った表現方法を徹底して追及し、創造的な表現の構想を練る機会を設ける。 ○受け手のことを十分に意識したうえで、手順や手法を吟味し、工夫して表現する能力を育成する。 ○演習科目や実習科目では、互いの工夫や意図に気づき、認め、理解を深めるために、成果物についてのプレゼンテーションを実施することを原則とする。													○コンピュータ等を活用した演習を通して、実社会で求められる実践的技能を修得させるとともに、情報モラルの育成を図る。 ○検定対策や資格取得課程を通して、社会人として必要な実務能力を修得させる。また、キャリア選択の状況に応じて必要な知識やスキルを身に付けさせる。													○高等学校等からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年次教育等を実施して円滑な高大接続を図る。 ○自らを律し心身の健康を向上・維持させる力を養い、学び続ける姿勢を涵養する。													○多くのことに挑戦し、その経験が将来の糧となる学生生活を送ることができるよう、適切な初年次教育を行う。 ○1年次は個人の能力の向上、2年次はチーム内で個性を活かす工夫が求められるよう、教育課程を編成・実施する。 ○周囲の評価を前向きに受け止めて的確に自己を評価する能力を磨き、課題を見つけ、自らを高め続けようとする姿勢を身に付けさせる。 ○体験的な社会参加型学習を通して、社会の一員としての使命感や責任感を養う。													○新たな出会う課題について、それまでの学修経験を統合的に活用して現状を分析・課題を明確化し、最適解を導く力を身に付けさせる。 ○地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合う力を養うため、複眼的視点で社会を捉える機会を提供する。													○講義科目と課題解決型学習との関係を念頭に置き、その学びが相互に作用して強化・定着・修正されるよう工夫する。 ○指数分野を学ぶことにより、発想が豊かになることに気付けるよう配慮して、科目間の連携を図る。 ○公衆演説や舞台発表など、学内外のイベントを積極的に活用して、得られた評価を改善につなげる力を養う。また、その集大成として卒業制作展を実施する。													(各開講期で1科目を選択)													CP																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 在籍する専攻・コースについて、簡単な紹介をすることができる。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活での情報・説明を開きとり、理解することができる。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話Ⅱ 社会生活に必要な一定の語彙力を身に付けている。													演習1単位（中級） ◇ 英会話												

令和5年度入学生対象 デザイン表現コース カリキュラムツリー
「卒業認定・学位授与の方針」と「開講科目の到達目標」の関連を示しますので、履修計画を立てる際の参考にしてください。

学修成果	区分1：知識・技術・理解			区分2：汎用的技能			区分3：態度・志向性			区分4：統合的な学習経験と創造的思考力			同時開講科目群		成果	
	豊かな人間性と共生の精神	美しく生きる力	専門的知識と技術	人生を切り開く力	考えて伝える力	気付き受け取る力	実務能力	主体的に学ぶ力	学びに向き合う力	協働して挑戦する姿勢	社会のために尽くす力	豊かさを創造する力	(各開講期で1科目を選択)		DP	
DP	豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。	衣・食・住に関する基本的知識および技術を身に付けていて、美意識を持って生活することができる。	表現手法の特徴や素材の特性に関する専門的知識および技術を身に付けている。	社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。	目的や状況に応じて手順や手法を十分吟味し、明確な意図を持って適切に表現することができる。	小さな工夫・変化・差異に気づく観察力を持ち、相手の意図を理解することができる。	実務能力と情報活用能力を身に付けていて、情報化の進展に主体的に対応することができる。	自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。	自らモチベーションを高めることができ、自己の成長を社会に役立てようとする姿勢を身に付けている。	挑戦する心を持ち、自らの生活を送ることができるよう、適切な初年度教育を行う。	地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。	豊かな表現力と感性を発揮して、生活に潤いを与え、新しい時代における生活と心の豊かさの創造に寄与することができる。			DP	
CP	○豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様かつ調和のとれた教養教育を実施する。 ○「キリスト教概論」を通して、キリスト教ヒューマニズムに基づく本学の教育理念の理解を深める。 ○「人間学」を通して、人間の本質を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。	○多面的な尺度で“美しさ”を考えさせることを意識して、教育課程を実施する。 ○生活の基本である衣・食・住に関する基本的知識および技術を修得させる。 ○創造的な表現の基礎とするために、基本的知識や表現手法を理解させ、基礎技能を修得させる。 ○意図に応じて適切に材料や用具を扱うために、その特性を十分に理解させる。 ○地域社会や伝統的文化のもつ意味や美しさ、歴史的・社会的背景等の学習を通じて、地域理解を深める。	○キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。 ○受け手のことを十分に意識したうえで、手順や手法を吟味し、工夫して表現する能力を育成する。 ○言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。	○思考力や判断力を高めるために、主題に沿った表現方法を徹底して追及し、創造的な表現の構想を練る機会を設ける。 ○受け手のことを十分に意識したうえで、手順や手法を吟味し、工夫して表現する能力を育成する。 ○演習科目や実習科目では、互いの工夫や意図に気づき、認め、理解を深めるために、成果物についてのプレゼンテーションを実施することを原則とする。	○思考力や判断力を高めるために、主題に沿った表現方法を徹底して追及し、創造的な表現の構想を練る機会を設ける。 ○受け手のことを十分に意識したうえで、手順や手法を吟味し、工夫して表現する能力を育成する。 ○演習科目や実習科目では、互いの工夫や意図に気づき、認め、理解を深めるために、成果物についてのプレゼンテーションを実施することを原則とする。	○コンピュータ等を活用した演習を通して、実社会で求められる実践的技能を修得させるとともに、情報モラルの育成を図る。 ○検定対策や資格取得課程を通して、社会人として必要な実務能力を修得させる。また、キャリア選択の状況に応じて必要な知識やスキルを身に付けさせる。	○高等学校等からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年度教育等を実施して円滑な高大接続を図る。 ○自らを律し心身の健康を向上・維持させる力を養い、学び続ける姿勢を涵養する。	○多くのことに挑戦し、その経験が将来の糧となる学生生活を送ることができるよう、適切な初年度教育を行う。 ○1年次は個人の能力の向上、2年次はチーム内で個性を活かす工夫が求められるよう、教育課程を編成・実施する。 ○周囲の評価を前向きに受け止めて的確に自己を評価する能力を磨き、課題を見つめ、自らを高め続けようとする姿勢を身に付けさせる。 ○体験的な社会参加型学習を通して、社会の一員としての使命感や責任感を養う。	○新たな出会う課題について、それまでの学修経験を統合的に活用して現状を分析・課題を明確化し、最適解を導く力を身に付けさせる。 ○地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合う力を養うため、複眼的視点で社会を捉える機会を提供する。	○講義科目と課題解決型学習との関係を念頭に置き、その学びが相互に作用して強化・定着・修正されるよう工夫する。 ○指数分野を学ぶことにより、発想が豊かになることに気付けるよう配慮して、科目間の連携を図る。 ○公衆演説や舞台発表など、学内外のイベントを積極的に活用して、得られた評価を改善につなげる力を養う。また、その集大成として卒業制作展を実施する。			CP			
1年後期	演習1単位（初級） ※ 英会話Ⅰ 日常会話に必要な基本的な語彙力を身に付けている。	同時開講	演習1単位（初級） ● デジタルクリエイティブ演習 Adobe Creative Cloudに含まれるアプリ・サービスの用途と特徴を理解し、説明できる。	実習2単位（初級） ● ビジュアルデザインⅠ ビジュアルデザインに関する専門的な表現技術を修得している。	演習1単位（初級） ◎ キャリアデザインⅠ 自分と社会の関係を考え、説明することができる。	実習2単位（初級） ● ビジュアルデザインⅠ 制作物の相互評価を通して、鑑賞および評価する力を身に付けている。	講義2単位（初級） ◎ 情報社会とテクノロジー コンピュータやネットワークに関する基礎知識を理解している。	演習1単位（初級） ◎ キャリアデザインⅠ 入学後の課題への取り組みを評価し、次の課題を得て、工夫・改善を重ねることができる。	同時開講科目	実習1単位（実践） ◇ かごしまの未来プロジェクト 地域社会における特定の課題の現状と課題を調査・分析し、その存在を説明することができる。	同時開講科目群	1年後期				
	演習1単位（初級） ※ 英会話Ⅰ 興味・関心のあることについて自分の考えを述べることができる。		演習1単位（初級） ● デジタルクリエイティブ演習 インターネット上のコミュニケーション手段とその特性、社会的役割や影響を理解している。	演習1単位（中級） ◎ イラストレーション 視覚伝達デザインの表現要素としてイラストレーションとは何かを理解している。	演習1単位（初級） ◎ キャリアデザインⅠ 周囲から得られた評価等を加味して、自分を客観的に評価し、説明することができる。	同時開講科目群	講義2単位（初級） ◎ 情報社会とテクノロジー データ駆動社会の基盤となっている知識や技術を説明できる。	同時開講科目群		実習1単位（実践） ◇ かごしまの未来プロジェクト 地域社会における特定の課題を解決するための運動を見いだし、具体的な解決方法を説明することができる。						
	演習1単位（初級） ※ 英会話Ⅰ 日常生活での簡単な説明・指示を理解することができる。		演習1単位（初級） ● デジタルクリエイティブ演習 著作権やライセンスに関する基礎知識を身に付け、その重要性について説明できる。	演習1単位（中級） ◎ イラストレーション ソフトウェアやツールの特性を理解し、活用することができる。	演習1単位（初級） ◎ キャリアデザインⅠ 基本的な問題の解法を身に付けていて、解説することができる。		講義2単位（初級） ◎ 情報社会とテクノロジー AI技術が社会的課題の解決にどのように活用されているか説明できる。			実習1単位（実践） ◇ かごしまの未来プロジェクト 地域社会における特定の課題の解決方法を実行する活動に従事し、具体的な成果を発表することができる。						
	演習1単位（初級） ※ 韓国語会話Ⅰ ハングルを読み、書くことができ、初歩的な語句を理解している。		実習2単位（初級） ● 造形表現Ⅰ 造形表現の基礎的な技法を修得しており、その造形表現としての特徴を作品として表現することができる。	同時開講科目群	演習1単位（初級） ◇ キャリアスキルズⅠ 基本的な用語・知識を理解していて、説明することができる。	実習2単位（初級） ● 造形表現Ⅰ アイデアを作品として表現するために工夫を重ねることができ、その作品を自分の言葉で伝えることができる。	演習1単位（初級） ◎ Microsoft Office 活用 Microsoft Word・Excel・PowerPointを効果的に活用できる。	同時開講科目群		同時開講科目群			同時開講科目群	同時開講科目群		
	演習1単位（初級） ※ 韓国語会話Ⅰ 定型表現を用いて、挨拶や簡単な質問ができ、答えることができる。		演習1単位（中級） ◇ 映像デザインⅠ Adobe Premiere Pro & AfterEffects の基本操作を身に付けている。		演習1単位（初級） ◇ キャリアスキルズⅠ 基本的な問題の解法を身に付けていて、解説することができる。	演習1単位（中級） ◇ 映像デザインⅠ 作品のコンセプトを構想し、資料にまとめることができる。	演習1単位（初級） ◎ Microsoft Office 活用 複数の知識や技術を組み合わせ、データの示す傾向や性質を評価しまとめることができる。									
	演習1単位（初級） ※ 韓国語会話Ⅰ 自分自身のことについて、身近なことを伝え合うことができる。		同時開講科目群	実習2単位（初級） ◎ DTP表現Ⅰ DTPに関する専門的知識を理解し、情報を視覚的に表現することができる。	演習1単位（初級） ◇ キャリアスキルズⅠ 基本的な問題の解法を身に付けていて、解説することができる。	演習1単位（中級） ◎ DTPデザイン Adobe InDesign & Illustrator を活用して、明確かつ印象的に表現することができる。	演習1単位（初級） ◎ Microsoft Office 活用 出版物の制作過程を理解し、役割分担や現場のマナー・ルールを説明できる。									
	演習1単位（初級） ※ 中国語会話Ⅰ 基礎単語の発音及び単語の意味を理解している。		演習1単位（初級） ◇ WebデザインⅠ Webページデザインにおけるポイントを理解し、レイアウトに活用できる。	演習1単位（初級） ◇ WebデザインⅠ Adobe Express の基本操作を身に付け、ランディングページを作成できる。	演習1単位（初級） ◇ キャリアスキルズⅠ 基本的な問題の解法を身に付けていて、解説することができる。	演習1単位（中級） ◎ DTPデザイン 出版物の制作過程を理解し、役割分担や現場のマナー・ルールを説明できる。	演習1単位（初級） ◇ WebデザインⅠ Webサイトの制作過程や役割分担を理解している。									
	演習1単位（初級） ※ 中国語会話Ⅰ 日常挨拶語による語句・単文の中国語訳ができる。		同時開講科目群	演習1単位（初級） ◎ データサイエンス演習 データの種類・分布・代表値等から特徴を読み解くことができる。	演習1単位（初級） ◎ データサイエンス演習 目的やデータの種類のに応じて、適切に集計・加工することができる。	演習1単位（初級） ◎ 秘書実務Ⅰ 秘書実務の意義を理解し、状況に応じた適切な言葉遣い、正しい敬語を使うことができる。	演習1単位（初級） ◎ 秘書実務Ⅰ 秘書実務の基礎的な業務の知識・技術を理解し、その上に判断力・情報収集力・人間関係を円滑に運ぶ能力を身に付けている。									
	演習1単位（初級） ※ 中国語会話Ⅰ 中国語でショッピングガイドができる。			演習1単位（初級） ◎ データサイエンス演習 目的やデータの種類のに応じて、適切に集計・加工することができる。	演習1単位（初級） ◎ データサイエンス演習 目的やデータの種類のに応じて、適切に集計・加工することができる。	演習1単位（初級） ◎ データサイエンス演習 目的やデータの種類のに応じて、適切に集計・加工することができる。	演習1単位（初級） ◎ データサイエンス演習 目的やデータの種類のに応じて、適切に集計・加工することができる。									
	同時開講科目				演習1単位（初級） ◇ ファッション販売Ⅰ 基本的な店舗演出、VP展開の方法を理解している。	演習1単位（初級） ◇ ファッション販売Ⅰ 効果的な可視化手法を吟味し、データの特徴を説明することができる。	演習1単位（初級） ◇ ファッション販売Ⅰ 基本的なファッション販売知識・商品を理解している。	演習1単位（初級） ◇ ファッション販売Ⅰ 基本的なファッション販売知識・商品を理解している。								
					実習2単位（初級） ◇ ドレスメーカーⅠ ドレス製作に関する基本的な知識を身に付けており、基礎的な縫製技術を修得している。	実習2単位（初級） ◇ ドレスメーカーⅠ 自分のサイズに合わせたドレスのパターンを作り、コンセプトやデザインを作品（トップス）として表現できる。	実習2単位（初級） ◇ ドレスメーカーⅠ 作品のコンセプトを資料にまとめ、分かりやすく説明できる。	講義1単位（初級） ◇ ファッション販売Ⅰ 基本的なファッション販売業務・技術を理解している。								
	講義2単位（初級） ◇ 育てるカウンセリング概論 ピアヘルピング(peer helping)の定義、歴史、活動領域等の基礎スキルについて理解している。		演習1単位（中級） ◇ ブライダル演習 ブライダルの演出や機能的なコーディネートに関する基本的な知識を理解している。	演習1単位（中級） ◇ ブライダル演習 状況や要望を踏まえて実現可能性のあるプランニングおよびプレゼンテーションができる。	演習1単位（中級） ◇ ブライダル演習 ブライダルの一般的な知識およびブライダルコーディネーターの業務内容を理解している。	演習&実習1単位（中級） ◇ ファッション販売実習 既修の知識や技術を研修で実践し、新たに得たことを踏まえて工夫できる。	演習&実習1単位（中級） ◇ ファッション販売実習 目的をもって準備し、研修とおして課題を得て、適切に振り返ることができる。									
	同時開講科目		実習1単位（中級） ◇ ブライダルコーディネート実習 研修において周囲の状況や要望に気づき、行動することができる。	実習1単位（中級） ◇ ブライダルコーディネート実習 研修の知識や技術を研修で実践し、新たに得たことを踏まえて工夫できる。	実習1単位（中級） ◇ ブライダルコーディネート実習 目的をもって準備し、研修とおして課題を得て、適切に振り返ることができる。											

令和5年度入学生対象 デザイン表現コース カリキュラムツリー
「卒業認定・学位授与の方針」と「開講科目の到達目標」の関連を示しますので、履修計画を立てる際の参考にしてください。

学修成果

区分1：知識・理解

区分2：汎用的技能

区分3：態度・志向性

区分4：統合的な学習経験と創造的思考力

同時開講科目群

成果

DP

豊かな人間性と共生の精神

美しく生きる力

専門的知識と技術

人生を切り開く力

考えて伝える力

気づき受け取る力

実務能力

主体的に学ぶ力

学びに向き合う力

協働して挑戦する姿勢

社会のために尽くす力

豊かさを創造する力

DP

CP

○豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様な調和のとれた教養教育を実施する。
○「キリスト教概論」を通して、キリスト教ヒューマニズムに基づく本学の教育理念の理解を深める。
○「人間学」を通して、人間の本質を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。

○多面的な尺度で「美しさ」を考えさせることを意識して、教育課程を実施する。
○生活の基本である衣・食・住に関する基本的知識および技術を修得させる。
○創造的な表現の基礎とするために、基本的知識や表現手法を理解させ、基礎技能を修得させる。
○意図に応じて適切に材料や用具を扱うために、その特性を十分に理解させる。
○地域社会や伝統的文化のもつ意味や美しさ、歴史的・社会的背景等の学習を通じて、地域理解を深める。

○キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。
○言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。

○思考力や判断力を高めるために、主題に沿った表現方法を徹底して追究し、創造的な表現の構想を練る機会を設ける。
○受け手のことを十分に意識したうえで、手順や手法を吟味し、工夫して表現する能力を育成する。
○演習科目や実習科目では、且いの工夫や意図に気づき、認め、理解を深めるために、成果物についてのプレゼンテーションを実施することを原則とする。

○コンピュータ等を活用した演習を通して、実社会で求められる実践的技能を修得させるとともに、情報モラルの育成を図る。
○検定対策や資格取得課程を通して、社会人として必要な実務能力を修得させる。また、キャリア選択の状況に応じて必要な知識やスキルを身に付けさせる。

○高等学校等からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年次教育等を実施して円滑な高大接続を図る。
○自らを確し心身の健康を向上・維持させる力を養い、学び続ける姿勢を涵養する。

○多くのことに挑戦し、その経験が将来の糧となる学生生活を送ることができるよう、適切な初年次教育を行う。
○1年次は個人の能力の向上、2年次はチーム内で個性を活かす工夫が求められるよう、教育課程を編成・実施する。
○周囲の評価を前向きに受け止めて的確に自己を評価する能力を磨き、課題を見つけ、自らを高め続けようとする姿勢を身に付けさせる。
○体験的な社会参加型学習を通して、社会の一員としての使命感や責任感を養う。

○講義科目と課題解決型学習との関係を意識に置き、その学びが相互に作用して強化・定着・修正されるよう工夫する。
○複数分野を学ぶことによって、発想が豊かになることに気付けるよう配慮して、科目間の連携を図る。
○公衆眼や舞台発表など、学内外のイベントを積極的に活用して、得られた評価を改善につなげる力を養う。また、その集大成として卒業制作展を実施する。

CP

1
年
前
期

講義2単位（初級）
●キリスト教概論
真実の愛と利己的な愛の違いを理解し、説明できる。

講義2単位（初級）
●キリスト教概論
すべての人間は神から愛されている大切な存在であるという、キリスト教の人間観を説明できる。

講義2単位（初級）
●キリスト教概論
本学の建学の精神を説明でき、聖母マリアについて理解している。

演習1単位（導入）
●デザイン基礎
デザインの構成要素に関する原理・原則を理解し、視覚的な表現に活用できる。

演習1単位（導入）
●デザイン基礎
デジタルデータの形式や特性、取り扱いを理解している。

演習1単位（導入）
◎キャリアガイダンス
複数の視点から自己を分析し、評価することができる。

演習1単位（導入）
◎キャリアガイダンス
複数の視点から企業を研究し、その特徴をまとめることができる。

演習1単位（導入）
◇Photoshop演習
Adobe Photoshop のユーザーインターフェイスと各要素の機能を説明できる。

演習1単位（導入）
◇Illustrator演習
Adobe Illustrator のユーザーインターフェイスと各要素の機能を説明できる。

演習1単位（導入）
◇Photoshop演習
Adobe Photoshop の一般的に利用されるツールの基本操作を身に付けている。

演習1単位（導入）
◇Illustrator演習
Adobe Illustrator の一般的に利用されるツールの基本操作を身に付けている。

演習1単位（導入）
◇Photoshop演習
Adobe Photoshop を活用して、簡単な画像編集を効率的に行うことができる。

演習1単位（導入）
◇Illustrator演習
Adobe Illustrator を活用して、簡単な資料作成を効率的に行うことができる。

演習1単位（初級）
●フォトグラフィックス
カメラ、撮影機材、撮影環境に関する基礎知識を理解し、基本的な撮影技術を身に付けている。

演習1単位（初級）
●フォトグラフィックス
Adobe Photoshop & Lightroomを用いて写真の補正や加工、管理ができる。

演習1単位（導入）
●Mac入門
Macの基本原理を理解し、代表的な標準アプリケーションの基本操作を身に付けている。

演習1単位（初級）
◇デッサン
デッサンにおける知識、特に描き方、用具の取り扱いを理解して、実践できる。

演習1単位（初級）
◇デッサン
対象の基本形状、対象を的確に把握することができ、明暗、調子を重視して描き等できる。

演習1単位（初級）
●衣生活論
衣服の歴史や着装の目的を理解し、生活スタイルに相應しい衣服の選び方を理解している。

演習1単位（初級）
●衣生活論
衣服および衣服素材の特徴や取り扱い、管理方法を理解している。

演習1単位（初級）
●衣生活論
地球環境に優しく、安全・快適で合理的な衣生活を送るための実践的方法を説明できる。

演習2単位（導入）
●ファッション造形基礎
ファッション造形に関する基本的知識および技術を身に付けている。

演習2単位（導入）
●ファッション造形基礎
縫製工程表にのって作業し、ビスチェを製作することができる。

演習1単位（導入）
◇パターンメーカーキング
パターンメーカーキングの基本的な考え方・知識を理解し、平面と立体の両方から作成できる。

演習1単位（導入）
◇パターンメーカーキング
基本パターンをオリジナルデザインへ展開する方法を理解している。

演習1単位（導入）
◇パターンメーカーキング
加工や縫製のしやすさを考慮したパターンを作成し、それをもとに製作できる。

演習1単位（導入）
●デザイン基礎
コンセプトを作品として表現し、分かりやすく説明できる。

演習1単位（初級）
●コピーライティング
言語表現とビジュアル表現の相互作用を考慮した表現を行うことができる。

演習1単位（初級）
●コピーライティング
対象物の価値を多様な視点で捉えることができ、評価できる。

演習1単位（初級）
●コピーライティング
表計算ソフトの基本操作を身に付け、基本的な集計やデータの視覚化をすることができる。

演習1単位（初級）
●秘書学概論
秘書とは何かを把握し、秘書業務における情報業務・対人業務の意義を理解し、説明できる。

演習2単位（初級）
●秘書学概論
職業人としての基本行動に必要な社会常識やビジネス倫理・マナーを理解している。

演習1単位（初級）
●フォトグラフィックス
撮影者の工夫や意図に気づく観察力を身に付け、適切に作品を評価することができる。

演習1単位（導入）
●Mac入門
インターネットを適切に利用して、情報を収集・加工・編集・発信することができる。

！「専門的」から移動！

演習1単位（導入）
●身体表現
日常生活において美しい所作を行うために必要な基礎体力を身に付けている。

演習1単位（初級）
●身体表現
身体表現の基本的な動きやポーズを身に付けている。

演習1単位（初級）
●身体表現
身体表現の基本的な動きやポーズを身に付けている。

演習1単位（初級）
●身体表現
身体表現の基本的な動きやポーズを身に付けている。

演習1単位（不定）
◇インターンシップ
インターンシップの参加目的と意義を理解したうえで目標を設定して準備し、実践できる。

同時開講科目

演習1単位（導入）
●Microsoft Office 基礎
タイピングの基本姿勢を身に付け、速く正確に入力することができる。

演習1単位（導入）
●Microsoft Office 基礎
文書作成ソフトの基本操作を身に付け、定められたルールに準拠した資料を正確に作成することができる。

演習1単位（導入）
●Microsoft Office 基礎
表計算ソフトの基本操作を身に付け、基本的な集計やデータの視覚化をすることができる。

講義2単位（初級）
●秘書学概論
秘書とは何かを把握し、秘書業務における情報業務・対人業務の意義を理解し、説明できる。

演習2単位（初級）
●秘書学概論
職業人としての基本行動に必要な社会常識やビジネス倫理・マナーを理解している。

演習1単位（導入）
●アカデミックリテラシー
本学で学ぶために必要な施設・機能等を使うルールを理解し遵守できる。

演習1単位（導入）
●アカデミックリテラシー
学修に必要な基本的な知識・能力を身に付けている。

演習1単位（導入）
●Mac入門
Macの環境設定について、自分で必要な情報を収集し、活用することができる。

演習1単位（初級）
●身体表現
日常生活において美しい所作を行うために必要な基礎体力を身に付けている。

演習1単位（初級）
●身体表現
身体表現の基本的な動きやポーズを身に付けている。

演習1単位（不定）
◇インターンシップ
インターンシップをとおして課題に気づき、その解決に向けた取り組みを立案することができる。

同時開講科目

実習1単位（実践）
◇かごしまの未来プロジェクト
地域社会における特定の課題の現状と課題を調査・分析し、その所在を説明することができる。

実習1単位（実践）
◇かごしまの未来プロジェクト
地域社会における特定の課題を解決するための道筋を見いだし、具体的な解決方法を説明することができる。

実習1単位（実践）
◇かごしまの未来プロジェクト
地域社会における特定の課題の解決方法を実行する活動に従事し、具体的な成果を発表することができる。

講義2単位（初級）
●秘書学概論
組織で働く一員として、周囲と協働するために望ましい立ち居振る舞いや留意点を説明できる。

同時開講（区分2↓）

講義1単位*（導入）
★教養講座（英語）
社会通念としての文筆のあり方を理解している。

講義1単位*（導入）
★教養講座（英語）
自己表現として十分な伝達能力を身に付け、文章で表現できる。

講義1単位*（導入）
★教養講座（英語）
修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見いだし、学びの中で生かすことができる。

講義1単位*（導入）
★教養講座（数学）
数学における基本的な概念や原理、法則を体系的に理解している。

講義1単位*（導入）
★教養講座（数学）
数学に対する基礎的・基本的な知識や技能及びそれらを活用する能力を身に付けようとする態度を身に付けている。

講義1単位*（導入）
★教養講座（数学）
修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見いだし、学びの中で生かすことができる。

講義1単位*（導入）
★教養講座（英語）
教育として十分な文法項目を理解し、初歩的な日常会話で活用することができる。

講義1単位*（導入）
★教養講座（英語）
基本的な英単語・熟語の意味および使い方を身に付け、初歩的な自己表現ができる。

講義1単位*（導入）
★教養講座（英語）
修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見いだし、学びの中で生かすことができる。

講義1単位*（導入）
★教養講座（社会）
現代社会の諸問題について主体的に学び考えることができる。

講義1単位*（導入）
★教養講座（社会）
日本および世界の歴史的背景をみるとともに、社会情勢について理解し、自分の考えを述べることができる。

講義1単位*（導入）
★教養講座（社会）
修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見いだし、学びの中で生かすことができる。

総合人間科目

デザイン・アート

ファッション

キャリア

令和5年度入学生対象 こども学専攻 カリキュラムツリー

学修成果	区分1：知識・技術・理解	区分2：汎用的技能					区分3：態度・志向性	区分4：統合的な学習経験と創造的思考力		同時開講科目群	成果				
	豊かな人間性と共生の精神	保育・教育の基礎理解	子ども理解	保育・教育の実践力	保育・教育の職務理解	人生を切り開く力	企画力・観察力・実行力	主体的に学ぶ力	探究心と自己研鑽力			社会のために尽くす力	こどもの未来を創造する力		
DP	豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。	保育・教育の基礎となる理論や考え方を理解している。	保育や教育の対象について、多角的に理解している。	保育・教育の実践力を身に付けている。	保育者の職務を多面的に理解している。	社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。	実践的な場面に立って、子どもをよく観察して、提供すべき手立てを企画し実行する力を身に付けている。	自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。	広く社会や時代の変化に目を向けて、子ども理解を深め、保育者の課題をつねに探究し努力する姿勢が身に付いている。	地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。	保育者として次世代を担う子ども達の健やかな育ちを支援するための思考力と対話力を身に付けている。	(各開講間で1科目を選択)	DP		
CP	●豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様なかつ調和のとれた教養教育を実施する。 ●「キリスト教概論」を通して、キリスト教ヒューマンズムに基づく本学の教育理念の理解を深める。 ●「人間学」を通して、人間の本质を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。	○螺旋構造の学び(学び、深め、自分のものにするという過程)を支援する教育課程を構成し、保育者モデルとして示される「反省の実践化」を養成する。 ○次世代を担う子ども達の健やかな育ちを支援できる保育者として、「子どもの最善の利益」を第一に考えることのできる価値観を養う。 ○対人援助の現場である保育の現場で直接活かせる技術力を養う。											CP		
2年後期	講義2単位(中級) ●人間学 人間の生き方に関する多様な考え方を受容し、批判的に理解している。	演習1単位(中級) 子どもと人間関係 領域「人間関係」の保育内容(ねらい、内容等)及び保育者の役割について理解している。	演習1単位(中級) 子どもと人間関係 人間関係の発達及び人間関係の重要性、環境の重要性について理解している。	演習2単位(中級) 子どもの食と栄養 食と健康との繋がりを理解し、献立作成・調理に関する基本的な知識・技術が身に付いている。	演習1単位(初級) 子どもと給本Ⅲ 子どもと大人が給本と出会う場における具体的な取り組み事例での工夫や支援を理解している。		演習1単位(初級) 子どもと給本Ⅲ 給本の持つ力について、子どもだけでなく大人への影響の視点から述べるができる。		実習1単位(中級) ●体育実技 健康の保持増進のために積極的に身体活動を行うことができる。		講義2単位(中級) ●人間学 他者と自己の存在価値と、社会貢献の意義について理解している。	演習1単位(中級) 子どもと人間関係 幼児を取り巻く人間関係をめぐる現代的課題について理解し、自分なりの考えを説明できる。	演習1単位(初級) ★文章表現演習 伝わる文章の組み立て方や書き方のポイントを理解し、実践できる。	演習1単位(初級) ★オフィスワーク演習 オフィスで働く職業人に必要な基本的ビジネスマナーや慣習を理解している。	2年後期
	講義2単位(中級) ●人間学 人間の幸福に関して自分自身の強て考える方法と習慣を持ち、自分自身の考えを説得的に表現できる。		演習2単位(中級) 子どもの食と栄養 子どもの発育・発達と食生活及び特別な配慮を要する子どもの食と栄養について理解し、基本的な実践ができる。	演習2単位(中級) 子どもの食と栄養 実習の構成メンバーで作業工程を考え、協力し合いながら作業を進め、決められた調理を時間内に進めることができる。				実習1単位(中級) ●体育実技 日常生活でのスポーツの実践化を図ることができる。			演習1単位(初級) ★文章表現演習 伝わる文章の組み立て方や書き方のポイントを理解し、実践できる。	演習1単位(初級) ★オフィスワーク演習 オフィスで働く職業人に求められる基礎技能を身に付け、実践できる。			
			演習1単位(上級) 障がい児保育 特別な支援を要する子どもの家庭への支援や関係機関との連携・協力について、総合的・多角的な視点から理解できる。	演習1単位(上級) 障がい児保育 当事者及び援助者の立場に立った体系的な学びを通して、個や集団に合わせた実践のあり方を説明できる。				実習1単位(中級) ●体育実技 生涯スポーツを継続する姿勢と態度を身に付けている。			演習1単位(初級) ★文章表現演習 相手や状況に合わせて、ことばや言い回しを効果的に使い分けことができる。	演習1単位(初級) ★オフィスワーク演習 より良い組織文化を形成する一員としての振る舞いを理解し、説明できる。			
				演習1単位(上級) 障がい児保育 障がい児保育の場における保育者の立場に立った体系的な学びを通して、個々や集団に合わせた実践のあり方を説明できる。				実習1単位(中級) ●体育実技 日常生活でのスポーツの実践化を図ることができる。			演習1単位(初級) ★文章表現演習 相手や状況に合わせて、ことばや言い回しを効果的に使い分けことができる。	演習1単位(初級) ★オフィスワーク演習 より良い組織文化を形成する一員としての振る舞いを理解し、説明できる。			
								実習1単位(中級) ●体育実技 生涯スポーツを継続する姿勢と態度を身に付けている。			演習1単位(初級) ★文章表現演習 相手や状況に合わせて、ことばや言い回しを効果的に使い分けことができる。	演習1単位(初級) ★オフィスワーク演習 より良い組織文化を形成する一員としての振る舞いを理解し、説明できる。			
								実習1単位(中級) ●体育実技 生涯スポーツを継続する姿勢と態度を身に付けている。			演習1単位(初級) ★文章表現演習 相手や状況に合わせて、ことばや言い回しを効果的に使い分けことができる。	演習1単位(初級) ★オフィスワーク演習 より良い組織文化を形成する一員としての振る舞いを理解し、説明できる。			
								実習1単位(中級) ●体育実技 生涯スポーツを継続する姿勢と態度を身に付けている。			演習1単位(初級) ★文章表現演習 相手や状況に合わせて、ことばや言い回しを効果的に使い分けことができる。	演習1単位(初級) ★オフィスワーク演習 より良い組織文化を形成する一員としての振る舞いを理解し、説明できる。			
								実習1単位(中級) ●体育実技 生涯スポーツを継続する姿勢と態度を身に付けている。			演習1単位(初級) ★文章表現演習 相手や状況に合わせて、ことばや言い回しを効果的に使い分けことができる。	演習1単位(初級) ★オフィスワーク演習 より良い組織文化を形成する一員としての振る舞いを理解し、説明できる。			
								実習1単位(中級) ●体育実技 生涯スポーツを継続する姿勢と態度を身に付けている。			演習1単位(初級) ★文章表現演習 相手や状況に合わせて、ことばや言い回しを効果的に使い分けことができる。	演習1単位(初級) ★オフィスワーク演習 より良い組織文化を形成する一員としての振る舞いを理解し、説明できる。			
								実習1単位(中級) ●体育実技 生涯スポーツを継続する姿勢と態度を身に付けている。			演習1単位(初級) ★文章表現演習 相手や状況に合わせて、ことばや言い回しを効果的に使い分けことができる。	演習1単位(初級) ★オフィスワーク演習 より良い組織文化を形成する一員としての振る舞いを理解し、説明できる。			

●必修 ※選択必修 ◎必履修 ○専攻必修

令和5年度入学生対象　こども学専攻　カリキュラムツリー

学修成果	区分1：知識・技術・理解				区分2：汎用的技能		区分3：態度・志向性		区分4：統合的な学習経験と創造的思考力		同時開講科目群	成果	
	豊かな人間性と共生の精神	保育・教育の基礎理解	子ども理解	保育・教育の実践力	保育・教育の職務理解	人生を切り開く力	企画力・観察力・実行力	主体的に学ぶ力	探究心と自己研鑽力	社会のために尽くす力			こどもの未来を創造する力
DP	豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。	保育・教育の基礎となる理論や考え方を理解している。	保育や教育の対象について、多角的に理解している。	保育・教育の実践力を身に付けている。	保育者の職務を多面的に理解している。	社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。	実践的な場によって、子どもをよく観察して、提供すべき手立てを企画し実行する力を身に付けている。	自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。	広く社会や時代の変化に目を向けて、子ども理解を深め、保育者の課題をつねに探究し努力する姿勢が身に付いている。	地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。	保育者として次世代を担う子ども達の健やかな育ちを支援するための思考力と対話力を身に付けている。	(各開講期で1科目を選択)	
CP	●豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様かつ調和のとれた教養教育を実施する。 ●「キリスト教概論」を通して、キリスト教ヒューマニズムに基づく本学の教育理念の理解を深める。 ●「人間学」を通して、人間の本質を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。	○螺旋構造の学び(学び、深め、自分のものにするという過程)を支援する教育課程を構成し、保育者モデルとして示される「反省的实践化」を養成する。 ○次世代を担う子ども達の健やかな育ちを支援できる保育者として、「子どもの最善の利益」を第一に考えることのできる価値観を養う。 ○対人援助の現場である保育の現場で直接活かせる技術力を養う。				●キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。 ●言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。	○子どもや保護者と直接関わる機会を積極的に取り入れた科目を設置し、コミュニケーション・スキルやマナーを養う。 ○子どもや保護者と直接関わる際に発生する問題に対し、適切に対応できる力を養う。	●高等学校等からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年度教育等を実施して自らの学び方を見直す機会を提供し、生涯を通して学びに向かう力を高める。 ●自らを律し心身の健康を向上・維持させる力を養う。	○保育者としての課題を探究し続ける自己学習力と論理的思考能力を養う。 ○保育者の責務を自覚し、真摯に学び続けようとする姿勢を涵養する。	●新たに会おう課題について、それまでの学修経験を統合的に活用して現状を分析・課題を明確化し、最適解を導く力を身に付けさせる。 ●地域志向科目を通して地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合い、活動する力を養う。	○筋道を立てて考える力、根拠に基づき判断する力を習得させる。 ○こども学の学びを皆で分かち合うことで、多面的なものの見方を養う。		
2 年 前 期	演習1単位（中級） ◇英会話Ⅱ 社会生活に必要な語彙力を身に付けている。	講義2単位（初級） こども栄養学 保育士として、子どもや保護者への食育指導に必要な実践的事項を理解し実践できる。	講義2単位（初級） こども栄養学 保育士として、小児期の望ましい栄養についての基礎的事項を理解し説明できる。					演習2単位（上級） こども学研究Ⅰ 自分たちで具体的な研究テーマを決め、研究方法について明確に説明することができる。	演習2単位（上級） こども学研究Ⅰ 研究テーマをめぐって調査・研究をし、論文等としてまとめていく力が身に付いている。	実習1単位（実践） ◇かごしまの未来プロジェクト 地域社会における特定の問題の現状と課題を調査・分析し、その所在を説明することができる。	演習2単位（上級） こども学研究Ⅰ 論文等でまとめた研究成果を公に発表する力が身に付いている。		
	演習1単位（中級） ◇英会話Ⅱ 在籍する専攻・コースについて、簡単な紹介をすることができる。	講義2単位（初級） こども栄養学 保育現場での食の様々な課題に気づき、それを解決するための手段を選択することができる。				演習1単位（中級） ◎保育キャリアデザイン 保育者としての自分の将来のあり方を計画し、他の人に伝わるように説明できる。		演習1単位（中級） ◎保育キャリアデザイン 周囲の事例から学んだことを、自らの学修に生かす方法を提示できる。		実習1単位（実践） ◇かごしまの未来プロジェクト 地域社会における特定の問題を解決するための道筋を見だし、具体的な解決方法を説明することができる。			
	演習1単位（中級） ◇英会話Ⅱ 社会生活での情報・説明を聞きとり、理解することができる。	演習1単位（中級） 乳児の保育Ⅱ 乳児保育の基本について理解している。	演習1単位（中級） 乳児の保育Ⅱ 乳児保育における配慮事項について、具体的な場面と結びつけて説明できる。	演習1単位（中級） 乳児の保育Ⅱ 3歳未満児の実態を踏まえて、乳児保育における生活の流れや遊びが提案できる。		実習2単位（実践） 保育実習Ⅱ（保育所） 保育士の多様な業務内容や役割を理解していて、説明できる。	演習1単位（中級） ◎保育キャリアデザイン 本学で学ぶ知識・技能・態度を保育者としてのキャリアにどう生かすかについて考察し、論じることができる。	実習2単位（実践） 保育実習Ⅱ（保育所） 子ども理解に基づく指導案を作成し、計画に基づく保育が展開できる。	演習1単位（上級） 保育実習指導Ⅱ（保育所） 保育実習Ⅱの意義・目的を理解していて、必要な手続きや準備を確実に行うことができる。	演習1単位（上級） 保育実習指導Ⅱ（保育所） 子ども理解に基づく指導案作成の方法を理解していて、具体的な保育場面の指導案が作成できる。	実習1単位（実践） ◇かごしまの未来プロジェクト 地域社会における特定の問題の解決方法を実行する活動に従事し、具体的な成果を発表することができる。	実習2単位（実践） 保育実習Ⅱ（保育所） 質の高い保育実践に必要な子ども理解や子どもと関わる力を持っている。	同時開講（区分4↓）
		演習1単位（中級） こどもと健康Ⅰ 領域「健康」の保育内容（ねらい、内容等）及び保育者の役割について理解している。	演習1単位（中級） こどもと健康Ⅰ 心身の成長・発達を踏まえて、遊びや基本的生活習慣の形成、安全教育、健康管理に対する保育者の役割と援助方法について理解している。	演習1単位（中級） 保育内容(音楽)の指導法(絵本の読み聞かせ) 乳児や幼児の発達過程における絵本の役割と意義について適切な言葉で説明できる。			演習1単位（中級） ◇キャリアデザインⅡ 自らのキャリアプランに応じた学修計画をまとめることができる。					講義1単位（初級） ★倫理学 現代の倫理的諸問題を自分自身に関わる問題として理解し、主体的かつ論理的な意見を述べることができる。	
				演習1単位（中級） 保育内容(音楽)の指導法(絵本の読み聞かせ) 絵本の種類や絵本の構造等を踏まえ、対象やねらいに合わせて適切な題材の絵本を選定できる。								講義1単位（初級） ★倫理学 倫理に関する多様な考え方を理解し、自分自身の価値観・人生観を客観的に反省し、修正する術を説明することができる。	
						実習2単位（実践） 保育実習Ⅲ（施設） 児童福祉施設等（保育所外）の役割や機能について実践を通して、理解する。	演習1単位（中級） ◇キャリアスキルズⅡ 小論文の基本的な書き方を身に付け、適切な表現・用法に気を配って文章を書くことができる。	実習2単位（実践） 保育実習Ⅲ（施設） 家庭と地域の生活実態に触れて、児童家庭福祉及び社会的養護に対する理解をもとに、保護者支援、家庭支援のための知識、技術、判断力を習得することができる。	演習1単位（上級） 保育実習指導Ⅲ（施設） 保育実習Ⅲ（施設）での反省を踏まえ、自身の経験を明確にするとともに、保育の経験、記録及び自己評価等を踏まえた保育の改善について理解している。	演習1単位（上級） 保育実習指導Ⅲ（施設） 保育士の専門性と職業倫理を踏まえ、自身の経験を明確にするとともに、保育の経験、記録及び自己評価等を踏まえた保育の改善について理解している。		実習2単位（実践） 保育実習Ⅲ（施設） 保育士の専門性や職業倫理について具体的な実践に結びつけて理解し、保育士としての自己の課題を明確にすることができる。	講義1単位（初級） ★倫理学 食中毒や食品による代表的な感染症の特徴と予防法を理解している。（仮）
	演習1単位（中級） こどもと環境 領域「環境」のねらい及び内容について理解し、それを踏まえた援助の在り方について考え、説明できる。	演習1単位（中級） こどもと環境 乳幼児期の思考・科学的概念の発達、文字・数・情報との関わりや発達について理解している。					演習1単位（中級） ◇キャリアスキルズⅡ テーマに沿った自らの主張や意見を論理的で説得力のある文章に表現することができる。				演習1単位（中級） こどもと環境 乳幼児を取り巻く環境と、幼児の発達にとっての意義を理解している。	講義1単位（初級） ★食の安全と健康 鹿児島における食の安全対策の現状を理解している。（仮）	講義1単位（初級） ★生活環境論 食糧問題、水質汚染などの環境破壊、人口増加と貧困、地球温暖化などの社会問題について理解して、説明することができる。
	講義2単位（中級） こども家庭福祉Ⅰ 子ども家庭福祉の制度と実施体系を理解し論考できる。	講義2単位（中級） こども家庭福祉Ⅰ 現代社会における子ども家庭福祉の意義と歴史の変遷、子どもの人権について理解し論考できる。				講義2単位（中級） こども家庭福祉Ⅰ 福祉専門職である保育士の視点で子ども家庭福祉のあり方を論考できる。						講義1単位（初級） ★食の安全と健康 社会問題を解決する新しい価値観や方策について理解して、説明することができる。	
	演習1単位（中級） 社会的養護Ⅱ 社会的養護における児童虐待防止と家庭支援について論考できる。	演習1単位（中級） 社会的養護Ⅱ 社会的養護の基礎的な内容と施設養護及び家庭養護の実態について理解し論考できる。				実習2単位（実践） 幼稚園教育実習Ⅱ 幼稚園教育実習Ⅰの反省を踏まえ、各自が課題をもち、主体的に実習に臨むことができる。						講義1単位（初級） ★食の安全と健康 個人レベルで実施可能な衛生対策の対立について理解して、解決への取り組みについて意見を述べることができる。	
		演習1単位（中級） 社会的養護Ⅱ 社会的養護における計画・記録・自己評価の実態及びソーシャルワークの方法・技術について理解し論考できる。										講義1単位（初級） ★社会政策概論 労働政策に関する基礎知識を理解している。（仮）	講義1単位（初級） ★新聞で読み解く現代 時事問題に対する自分の課題を見つけ、自分の意見を文章にまとめることができる。
				講義2単位（中級） 保育者論Ⅰ 保育者の役割や職務、倫理について理解している。								講義1単位（初級） ★社会政策概論 社会問題に対する基礎知識を理解している。（仮）	講義1単位（初級） ★新聞で読み解く現代 時事問題に対する自分の課題を見つけ、自分の意見を文章にまとめることができる。
						講義2単位（上級） こども家庭支援の心理学 子育て家庭をめぐる現代の社会状況と課題について学び、支援の重要性を理解している。						講義1単位（初級） ★社会政策概論 鹿児島における社会政策の現状と課題について自分の考えを述べることができる。（仮）	講義1単位（初級） ★新聞で読み解く現代 時事問題に対する自分の課題を見つけ、自分の意見を文章にまとめることができる。
				演習1単位（中級） ピアノ実践法 実習園や就職試験のための課題曲や楽譜などをコード奏法も活用し、ピアノ経験に応じた柔軟な演奏ができる。		講義2単位（上級） こども家庭支援の心理学 子どもの精神保健とその課題について理解している。						講義1単位（初級） ★社会政策概論 鹿児島における社会政策の現状と課題について自分の考えを述べることができる。（仮）	講義1単位（初級） ★新聞で読み解く現代 時事問題に対する自分の課題を見つけ、自分の意見を文章にまとめることができる。
				演習1単位（中級） ピアノ実践法 修得したコード奏法を活用し、子どもの歌の曲想に合わせた伴奏を工夫して演奏できる。								講義1単位（初級） ★社会政策概論 鹿児島における社会政策の現状と課題について自分の考えを述べることができる。（仮）	講義1単位（初級） ★新聞で読み解く現代 時事問題に対する自分の課題を見つけ、自分の意見を文章にまとめることができる。
												講義1単位（初級） ★社会政策概論 鹿児島における社会政策の現状と課題について自分の考えを述べることができる。（仮）	講義1単位（初級） ★新聞で読み解く現代 時事問題に対する自分の課題を見つけ、自分の意見を文章にまとめることができる。

令和5年度入学生対象 こども学専攻 カリキュラムツリー

[illegible]

●必修 ※選択必修 ◎必履修 ○専攻必修

令和5年度入学生対象 こと学専攻 カリキュラムツリー

学修成果	区分1：知識・技術・理解	区分2：汎用的技能	区分3：態度・志向性	区分4：統合的な学習経験と創造的思考力	同時開講科目群	成果							
	豊かな人間性と共生の精神	保育・教育の基礎理解	子ども理解	保育・教育の実践力			保育・教育の職務理解	人生を切り開く力	企画力・観察力・実行力	主体的に学ぶ力	探究心と自己研鑽力	社会のために尽くす力	こどもの未来を創造する力
DP	豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。	保育・教育の基礎となる理論や考え方を理解している。	保育や教育の対象について、多角的に理解している。	保育・教育の実践力を身に付けている。	保育者の職務を多面的に理解している。	社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。	実践的な場によって、子どもをよく観察して、提供すべき手立てを企画し実行する力を身に付けている。	自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。	広く社会や時代の変化に目を向けて、子ども理解を深め、保育者の課題をつねに探究し努力する姿勢が身に付いている。	地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。	保育者として次世代を担う子ども達の健やかな育ちを支援するための思考力と対話力を身に付けている。	(各開講期で1科目を選択)	
CP	●豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様なかつ調和のとれた教養教育を実施する。 ●「キリスト教概論」を通して、キリスト教ヒューマニズムに基づく本学の教育理念の理解を深める。 ●「人間学」を通して、人間の本質を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。	○螺旋構造の学び(学び、深め、自分のものにするという過程)を支援する教育課程を構成し、保育者モデルとして示される「反省的实践化」を養成する。 ○次世代を担う子ども達の健やかな育ちを支援できる保育者として、「子どもの最善の利益」を第一に考えることのできる価値観を養う。 ○対人援助の現場である保育の現場で直接活かせる技術力を養う。				●キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。 ●言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。	○子どもや保護者と直接関わる機会を積極的に取り入れた科目を設置し、コミュニケーション・スキルやマナーを養う。 ○子どもや保護者と直接関わる際に発生する問題に対し、適切に対応できる力を養う。	●高等学校等からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年次教育等を実施して自らの学び方を見直す機会を提供し、生涯を通して学びに向き合う力を高める。 ●自らを律し心身の健康を向上・維持させる力を養う。	○保育者としての課題を探究し続ける自己学習力と論理的思考能力を養う。 ○保育者の責務を自覚し、真摯に学び続けようとする姿勢を涵養する。	●新たに会合う課題について、それまでの学修経験を統合的に活用して現状を分析・課題を明確化し、最適解を導く力を身に付けさせる。 ●地域志向科目を通して地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合い、活動する力を養う。	○筋道を立てて考える力、根拠に基づき判断する力を習得させる。 ○こども学の学びを皆で分かち合うことで、多面的なものの見方を養う。		
1 年 前 期	講義2単位（初級） ●キリスト教概論 真実の愛と利己的な愛の違いを理解し、説明できる。		講義2単位（初級） こどもの保健 ○ 子どもに多い疾病とその予防及び適切な対処法について理解している。	講義2単位（初級） こどもの保健 ○ 子どもの健康に関する現状と課題及び地域における保健活動について理解している。		演習1単位（導入） ◎キャリアガイダンス 複数の視点から自己を分析し、評価することができる。	演習2単位（導入） こども学フィールドワークⅠ ○ 「企画・運営・反省」の流れが理解でき、子どもやその親と直接関わったり、適切に対応したりすることができる。	演習1単位（導入） ◎キャリアガイダンス 目標と現状のギャップを把握し、本学における短期及び中長期の課題を設定することができる。	演習2単位（導入） こども学フィールドワークⅠ ○ 純粋こども講座での実践の内容を振り返り、課題と解決方法を提案し改善できる。	同時開講（区分3Ⅰ）			
	講義2単位（初級） ●キリスト教概論 すべての人間は神から愛されている大切な存在であるという、キリスト教的人間観を説明できる。		講義2単位（初級） こどもの保健 ○ 子どもの身体的な発育・発達を理解し、心身の健康状態とその把握の方法について理解している。			演習1単位（導入） ◎キャリアガイダンス 複数の視点から企業を研究し、その特徴をまとめることができる。	演習2単位（導入） こども学フィールドワークⅠ ○ 子どもの実態に合わせて純粋こども講座の内容を企画し、その内容を実現することができる。						
	講義2単位（初級） ●キリスト教概論 本学の建学の精神を説明でき、聖母マリアについて理解している。	講義2単位（初級） 社会福祉 ○ 現代社会における社会福祉の意義と歴史の変遷及び社会福祉における子ども家庭支援の視点について理解し論考できる。	講義2単位（初級） 保育の心理学 ○ 保育の実践に関わる心理学的知識を踏まえ、発達を捉える視点について理解している。	講義2単位（初級） 保育の心理学 ○ 擁護及び教育の一体性や発達に即した援助の基本について理解している。	講義2単位（初級） 社会福祉 ○ 福祉専門職である保育士の視点で社会福祉のあり方を論考できる。			演習1単位（導入） ◎アカデミックリテラシー 本学で学ぶために理解すべき学則や履修要項等を理解している。		講義2単位（初級） ◇かごしま学Ⅰ 鹿児島と日本ひいては世界との関わりでの展望を述べることができる。		講義1単位＊（導入） ★教養講座（国際） 社会通念としての文章のあり方を理解している。	講義1単位＊（導入） ★教養講座（社会） 現代社会の諸問題について主体的に学び考えることができる。
	講義2単位（初級） ◇かごしま学Ⅰ 鹿児島島の自然・歴史・文化・地理等の基本的な知識を身に付け、その特徴を説明することができる。	講義2単位（初級） 社会福祉 ○ 社会福祉の制度や実施体系と相談援助及び利用者保護に関わる仕組みについて理解し論考できる。	講義2単位（初級） 保育の心理学 ○ 乳児期の学びの過程や特性について理解し、保育における人との相互の関わりや体験・環境の意義について説明することができる。					演習1単位（導入） ◎アカデミックリテラシー 本学で学ぶために必要な施設・機器等を使うルールを理解し遵守できる。	演習1単位（導入） こども学フィールドワークⅡ ○ 子どもの捉え方を学び、子どもについて多角的に考察することができる。	講義2単位（初級） ◇かごしま学Ⅰ 地域社会と自分自身の人生との関わりについて考え、地域貢献活動の重要性を説明することができる。		講義1単位＊（導入） ★教養講座（国際） 自己表現として十分な伝達能力を身に付け、文章で表現できる。	講義1単位＊（導入） ★教養講座（社会） 日本および世界の歴史的背景をみるとともに、社会情勢について理解し、自分の考えを述べることができる。
		講義2単位（初級） 乳児の保育Ⅰ 3歳未満児の生活の流れや保育の内容について説明できる。	講義2単位（初級） 乳児の保育Ⅰ 乳児保育の意義・目的や歴史の変遷および現状と課題について理解している。					演習1単位（導入） ◎アカデミックリテラシー 学修に必要な基本的な知識・能力を身に付けている。	演習1単位（導入） こども学フィールドワークⅡ ○ 子どもを取り巻く人間関係や社会環境を理解し、課題を述べることができる。			講義1単位＊（導入） ★教養講座（数学） 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見いだし、学びの中で生かすことができる。	講義1単位＊（導入） ★教養講座（社会） 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見いだし、学びの中で生かすことができる。
		講義2単位（導入） 保育原理 ○ 保育の意義・目的、関連する法令や制度について理解している。	講義2単位（初級） 乳児の保育Ⅰ 3歳未満児の発育・発達の特徴を理解している。		演習1単位（導入） こども学フィールドワークⅢ 練習計画に合わせて練習に参加し、自分のパートを演奏することができる。	講義2単位（導入） ◎データサイエンスⅠ 社会で活用されているデータ及びそれを活用するための技術の概要を理解している。		演習1単位（導入） こども学フィールドワークⅢ 演奏や舞台発表について意見を述べたり、工夫して取り組んだりすることができる。			講義2単位（導入） 保育原理 ○ 保育の現状と課題について自分の言葉で説明できる。	講義1単位＊（導入） ★教養講座（数学） 数学に対する基礎的・基本的な知識や技能及びそれらを活用する能力を身につけ柔軟に活用する態度を身に付けている。	講義1単位＊（導入） ★教養講座（英語） 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見いだし、学びの中で生かすことができる。
	演習1単位（初級） 特別支援教育・保育 ○ 障がいについての学びの振り返りを通して、自分の障がい観について説明できる。	講義2単位（導入） 保育原理 ○ 保育の基本や歴史の変遷について理解している。	演習1単位（初級） 特別支援教育・保育 ○ 障がい児及びその保育を支える理念や歴史の変遷について理解している。			講義2単位（導入） ◎データサイエンスⅠ データ駆動型社会におけるリスクやモラル・倫理を理解し、データ・AIが社会に役立っているための自らの取る闘いについて考察できる。		演習1単位（導入） こども学フィールドワークⅢ 他者と協働しながらこどもバンドの発表の機会に参加する。				講義1単位＊（導入） ★教養講座（数学） 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見いだし、学びの中で生かすことができる。	講義1単位＊（導入） ★教養講座（英語） 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見いだし、学びの中で生かすことができる。
		講義2単位（初級） 保育・教育課程総論 教育課程・保育の計画の役割や機能、意義を理解している。				演習1単位（導入） ビジネス文書演習 ○ 文書作成ソフトの基本操作が身に付いていて、定められたルールに準拠した文書が作成できる。	講義2単位（初級） 保育・教育課程総論 子ども理解に基づく教育・保育の過程（計画・実践・記録・省察・評価・改善）について、その全体構造を捉え、理解している。	演習1単位（初級） こどもと絵本Ⅱ 絵本と子どもと豊かな機会の企画・運営・実施のための専門的な技術を身に付けている。				講義1単位＊（導入） ★教養講座（英語） 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見いだし、学びの中で生かすことができる。	講義1単位＊（導入） ★教養講座（英語） 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見いだし、学びの中で生かすことができる。
		講義2単位（初級） 保育・教育課程総論 教育課程の編成や全体的な計画と指導計画の作成について、その意義や具体的な方法を理解している。				演習1単位（導入） ビジネス文書演習 ○ 表計算ソフトの基本操作が身に付いていて、基本的な集計やデータの視覚化ができる。	演習1単位（導入） ビジネス文書演習 ○ インターネットを適切に利用して、情報を収集・加工・編集・発信することができる。	演習1単位（初級） こどもと絵本Ⅱ 絵本が生まれる過程や絵本の作り手の思いを踏まえて、対象に合わせた絵本を選定できる。				講義1単位＊（導入） ★教養講座（英語） 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見いだし、学びの中で生かすことができる。	講義1単位＊（導入） ★教養講座（英語） 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見いだし、学びの中で生かすことができる。
		演習1単位（初級） こどもと表現（造形） ○ 色や形の造形表現を通して表現力を高め、色々なものの美しさなどに対する豊かな感性を持っている。	演習1単位（初級） こどもと表現（造形） ○ 自らが描くことの楽しさを知り、感じたことや考えたことを表現して楽しむことができる。	演習1単位（初級） 保育内容(表現)指導法Ⅱ(リズムあそび) ○ 子どもの手本となる大きく明確な動きを笑顔で行い、しっかりと指示が伝わる声で指導できる。	演習1単位（初級） 保育内容(表現)指導法Ⅲ(ピアノ/表現Ⅰ) ○ コード付けの基礎を理解し、子どもの歌や簡単な伴奏に活用できる。	演習1単位（導入） こどもと絵本Ⅰ 絵本がもたらす豊かさや現代社会における絵本の役割と可能性について、自分と絵本との関わり観の観点から説明できる。	演習1単位（初級） こどもと絵本Ⅱ 絵本が生まれる過程や絵本の作り手の思いを踏まえて、対象に合わせた絵本を選定できる。	演習1単位（導入） こどもと絵本Ⅰ 認定絵本士の役割について理解して自身目標と課題を設定できる。				演習1単位（初級） こどもと表現（造形） ○ ことばで表現できない子どもの心を感知する感性を養い、生活の中でイメージを豊かにし、複数の表現方法を身に付けている。	演習1単位（初級） こどもと表現（音楽） ○ 幼児期における音楽活動は、子どもの感性や表現を育むために必要なものであることを説明できる。

学修成果	区分1：知識・技術・理解			区分2：汎用的技能			区分3：態度・志向性			区分4：統合的な学習経験と創造的思考力		同時開講科目群	成果
	豊かな人間性と共生の精神	基礎知識	専門知識・技術と理解	栄養士業務の実践力	人生を切り開く力	情報を収集、整理して伝える力	主体的に学ぶ力	協働する姿勢	学び続ける力	社会のために尽くす力	食を通じて社会に尽くす力		
DP	豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。	○栄養士の専門性を修得するために必要な科学に関する基礎知識を身に付けている。	○栄養士の専門性に関する幅広い知識と技能を身に付けている。	○栄養士の業務内容と職務を理解して実践することができる。	社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。	○栄養士業務に必要な情報を整理してプレゼンテーションする能力が身に付いている。	自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。	○食に関する業務に主体性と責任感をもって協働して取り組み姿勢が身に付いている。	○食に関する興味関心を持ち続け、理解を深めて努力する姿勢が身に付いている。	地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。	○社会における食に関する様々な課題を見出し、解決することができる。	(各開講期で1科目を選択)	D P
CP	○豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様な調和のとれた教養教育を実施する。 ○「キリスト教教誨」を通して、キリスト教コミュニケーションに基づく本学の教育理念の理解を深める。 ○「人間学」を通して、人間の本質を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。	○専門教育科目群（社会生活と健康、人体の構造と機能、食品と衛生、栄養と健康、栄養の指導、給食の運営、その他）を配置して、栄養士への理解を深め専門知識と技術を修得する。 ○郷土の食材や料理への理解を深め、関連する専門知識と技術を修得する。 ○学外実習を配置して、社会人としての資質を養成し栄養士への理解を深める。			●キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な能力を修得させる。 ●言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。	○実験・実習・演習科目を配置して、実践的な思考力・判断力・表現力を養う。 ○コンピュータ等を活用した演習を配置して、栄養士業務などの実社会で求められる情報活用能力を高めることも、情報モラルの育成を図る。	●高等学校等からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年次教育等を実施して円滑な高大接続を図る。 ●自らを律し心身の健康を向上・維持させる力を養い、学び続ける姿勢を涵養する。	○実習演習科目を配置して、グループワークを通じて協働する姿勢を養う。 ○多様な専門教育科目を通じて、学びを継続する意義と専門性の深さを理解する。		●新たに会合う課題について、それまでの学習経験を統合的に活用して現状を分析・課題を明確化し、最適解を導く力を身に付けさせる。 ●地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合う力を養ったため、複眼的視点で社会を捉える機会を提供する。	○現代社会の食に関する様々な課題について取り上げ、理解を深めるとともに課題解決に向けた専門性を修得する。		C P



令和5年度入学生対象 食物栄養専攻 カリキュラムツリー

学修成果	区分1：知識・技術・理解			区分2：汎用的技能			区分3：態度・志向性			区分4：統合的な学習経験と創造的思考力			同時開講科目群	成果
	豊かな人間性と共生の精神	基礎知識	専門知識・技術と理解	栄養士業務の実践力	人生を切り開く力	情報を収集、整理して伝える力	主体的に学ぶ力	協働する姿勢	学び続ける力	社会のために尽くす力	食を通じて社会に尽くす力			
DP	豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。	○栄養士の専門性を修得するために必要な科学に関する基礎知識を身に付けている。	○栄養士の専門性に関する幅広い知識と技能を身に付けている。	○栄養士の業務内容と職務を理解して実践することができる。	社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。	○栄養士業務に必要な情報を整理してプレゼンテーションする能力が身に付いている。	自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。	○食に関する業務に主体性と責任感をもって協働して取り組む姿勢が身に付いている。	○食に関する興味関心を持ち続け、理解を深めて努力する姿勢が身に付いている。	地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。	○社会における食に関する様々な課題を見出し、解決することができる。	(各開講期で1科目を選択)	DP	
CP	○豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様な調和のとれた教養教育を実践する。 ○「キリスト教概論」を通して、キリスト教ヒューマニズムに基づく本学の教育理念の理解を深める。 ○「人間学」を通して、人間の本质を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。	○専門教育科目群（社会生活と健康、人体の構造と機能、食品と衛生、栄養と健康、栄養の指導、給食の運営、その他）を配置して、栄養士への理解を深め専門知識と技術を修得する。 ○郷土の食材や料理への理解を深め、関連する専門知識と技術を修得する。 ○学外実習を配置して、社会人としての資質を養成し栄養士への理解を深める。			●キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。 ●言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。	○実験・実習・演習科目を配置して、実践的な思考力・判断力・表現力を養う。 ○コンピュータ等を活用した演習を配置して、栄養士業務などの実社会で求められる情報活用能力を高められるとともに、情報モラルの育成を図る。	●高等学校等からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年次教育等を実施して円滑な高大接続を図る。 ●自らを律し心身の健康を向上・維持させる力を養い、学び続ける姿勢を涵養する。	○実習演習科目を配置して、グループワークを通じて協働する姿勢を養う。 ○多様な専門教育科目を通して、学びを継続する意義と専門性の深さを理解する。	●新たに会おう課題について、それまでの学修経験を統合的に活用して現状を分析・課題を明確化し、最適解を導く力を身に付けさせる。 ●地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合う力を養うため、複眼的視点で社会を捉える機会を提供する。	○現代社会の食に関する様々な課題について取り上げ、理解を深めるとともに課題解決に向けた専門性を修得する。			CP	

2 年 前 期	演習1単位（中級） 英会話Ⅱ 健康生活に必要な語彙力を身に付けている。	同時開講	講義1単位（応用） ◆ 健康管理概論 健康とは何か？…について正しく理解し、説明できる。	講義2単位（発展） ◆ 臨床栄養学名論 疾病の病態について知識を持ち、栄養療法の必要性を理解している。	実習1単位（発展） ◆ 臨床栄養学実習 傷病者の身体状況や栄養状態、疾病に対応した食事療法を学び、献立作成できる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 本学で学ぶ知識・技能・態度を自分のキャリアにどう活かすかについて考察し、論じることができる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 本学で学ぶ知識・技能・態度を自分のキャリアにどう活かすかについて考察し、論じることができる。	実習1単位（発展） ◆ 臨床栄養学実習 保健機能食品や特別用途食品の特性を理解したうえで食事と併用し、協力しあって献立を作成し調理し、その特性を説明できる。	実習1単位（発展） ◆ 臨床栄養学実習 一般食から各治療食へ栄養素の増減・調理形態・調味など制約を考慮して、協力して展開献立を考え調理し、その工夫を説明できる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 自らのキャリアプランに応じた学修計画をまとめることができる。（仮）	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 小論文の基本的な書き方を身に付け、適切な表現・用法に気を配って文章を書くことができる。（仮）	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ テーマに沿った自らの主張や意見を論理的に説得力のある文章に表現することができる。（仮）	実習2単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅰ（校内） チームで作業することで、人と共働して役割遂行ができる。	実習2単位（応用） ◆ 応用調理学実習Ⅰ グループワークを通じて協働しながら目的に応じた料理を完成させることができる。	講義2単位（応用） ◆ 食品加工学 規格基準や品質表示など加工食品に関する6つの法規について説明できる。	実習1単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅱ（校外実習） 給食管理実習Ⅱ（校外実習）の目的や実習内容などについて説明することができる。	実習1単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅱ（校外実習） 実習での気づき（問題発見）を問題解決へつなぐことができる。	講義2単位（応用） ◇ 食品学名論 環境や食品の生産に配慮して食品を利用する考えを説明できる。	実習1単位（実践） ◆ 食品加工学 加工食品の加工方法、包装法、包装材料・包装方法等の目的や種類について説明できる。	実習2単位（応用） ◆ 応用調理学実習Ⅰ 保育園や高齢者福祉施設等での給食へつなげる献立作成や調理ができる。	講義2単位（初級） ★ 日本国憲法 国家の最高法規である憲法についての意義を理解し説明できる。	講義1単位（初級） ★ 倫理学 現代の倫理的諸問題を自分自身に関わる問題として理解し、主体的かつ論理的な意見を述べることができる。	講義2単位（初級） ★ 日本国憲法 日本国憲法に規定されている人権と統治機構の基礎を理解し説明できる。	講義1単位（初級） ★ 倫理学 倫理に関する多様な考え方を理解し、自分自身の価値観・人生観を客観的に反省し、修正する術を説明することができる。	講義2単位（初級） ★ 日本国憲法 身近な問題を憲法問題として捉え、論考できる。	講義1単位（初級） ★ 倫理学 「善く生きる」ことを実践的に追求し、社会貢献する意味を説明することができる。	講義1単位（初級） ★ 食の安全と健康 食中毒や食品による代表的な感染症の特徴と予防法を理解している。	講義1単位（初級） ★ 生活環境論 食中毒や食品による食の安全対策の現状を理解している。	講義1単位（初級） ★ 食の安全と健康 食中毒や食品による代表的な感染症の特徴と予防法を理解している。	講義1単位（初級） ★ 生活環境論 社会問題の解決を阻む利害や思想の対立について理解して、解決への取り組みについて意見を述べることができる。	講義1単位（初級） ★ 社会政策概論 労働政策に関する基礎知識を理解している。	講義1単位（初級） ★ 時事問題研究 時事問題を理解でき、口頭で自分の意見を述べることができる。	講義1単位（初級） ★ 社会政策概論 社会保障に関する基礎知識を理解している。	講義1単位（初級） ★ 時事問題研究 時事問題を自分たちの問題として認識し、深く考え、ディスカッション等で提案ができる。	講義1単位（初級） ★ 社会政策概論 社会保障に関する基礎知識を理解している。	講義1単位（初級） ★ 時事問題研究 時事問題に対する自分の課題を見つけ、自分の意見を文章にまとめることができる。		
	演習1単位（中級） 英会話Ⅱ 在籍する専攻・コースについて、簡単な紹介をすることができる。		講義1単位（応用） ◆ 健康管理概論 健康に関する様々な情報を適切に取捨選択し、問題点を指摘できる。	講義2単位（発展） ◆ 臨床栄養学名論 栄養ケアプランの作成・実施・評価に関する総合的なマネジメントの考え方を理解している。	実習1単位（応用） 給食管理実習事前指導 大量給食時の衛生管理について説明できる。	演習1単位（応用） 給食管理実習事前指導 給食管理実習Ⅱ（校外実習）の実習施設別の目的に沿った献立作成や栄養指導ができる。	実習2単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅱ（校外） 給食施設の目的に沿った栄養管理・献立作成ができる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 本学で学ぶ知識・技能・態度を自分のキャリアにどう活かすかについて考察し、論じることができる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 本学で学ぶ知識・技能・態度を自分のキャリアにどう活かすかについて考察し、論じることができる。	実習1単位（発展） ◆ 臨床栄養学実習 保健機能食品や特別用途食品の特性を理解したうえで食事と併用し、協力しあって献立を作成し調理し、その特性を説明できる。	実習1単位（発展） ◆ 臨床栄養学実習 一般食から各治療食へ栄養素の増減・調理形態・調味など制約を考慮して、協力して展開献立を考え調理し、その工夫を説明できる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 自らのキャリアプランに応じた学修計画をまとめることができる。（仮）	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 小論文の基本的な書き方を身に付け、適切な表現・用法に気を配って文章を書くことができる。（仮）	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ テーマに沿った自らの主張や意見を論理的に説得力のある文章に表現することができる。（仮）	実習2単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅰ（校内） チームで作業することで、人と共働して役割遂行ができる。	実習2単位（応用） ◆ 応用調理学実習Ⅰ グループワークを通じて協働しながら目的に応じた料理を完成させることができる。	講義2単位（応用） ◆ 食品加工学 規格基準や品質表示など加工食品に関する6つの法規について説明できる。	実習1単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅱ（校外実習） 給食管理実習Ⅱ（校外実習）の目的や実習内容などについて説明することができる。	実習1単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅱ（校外実習） 実習での気づき（問題発見）を問題解決へつなぐことができる。	講義2単位（応用） ◇ 食品学名論 環境や食品の生産に配慮して食品を利用する考えを説明できる。	実習1単位（実践） ◆ 食品加工学 加工食品の加工方法、包装法、包装材料・包装方法等の目的や種類について説明できる。	実習2単位（応用） ◆ 応用調理学実習Ⅰ 保育園や高齢者福祉施設等での給食へつなげる献立作成や調理ができる。	講義2単位（初級） ★ 日本国憲法 国家の最高法規である憲法についての意義を理解し説明できる。	講義1単位（初級） ★ 倫理学 現代の倫理的諸問題を自分自身に関わる問題として理解し、主体的かつ論理的な意見を述べることができる。	講義2単位（初級） ★ 日本国憲法 日本国憲法に規定されている人権と統治機構の基礎を理解し説明できる。	講義1単位（初級） ★ 倫理学 倫理に関する多様な考え方を理解し、自分自身の価値観・人生観を客観的に反省し、修正する術を説明することができる。	講義2単位（初級） ★ 日本国憲法 身近な問題を憲法問題として捉え、論考できる。	講義1単位（初級） ★ 倫理学 「善く生きる」ことを実践的に追求し、社会貢献する意味を説明することができる。	講義1単位（初級） ★ 食の安全と健康 食中毒や食品による代表的な感染症の特徴と予防法を理解している。	講義1単位（初級） ★ 生活環境論 食中毒や食品による食の安全対策の現状を理解している。	講義1単位（初級） ★ 食の安全と健康 食中毒や食品による代表的な感染症の特徴と予防法を理解している。	講義1単位（初級） ★ 生活環境論 社会問題の解決を阻む利害や思想の対立について理解して、解決への取り組みについて意見を述べることができる。	講義1単位（初級） ★ 社会政策概論 労働政策に関する基礎知識を理解している。	講義1単位（初級） ★ 時事問題研究 時事問題を理解でき、口頭で自分の意見を述べることができる。	講義1単位（初級） ★ 社会政策概論 社会保障に関する基礎知識を理解している。	講義1単位（初級） ★ 時事問題研究 時事問題を自分たちの問題として認識し、深く考え、ディスカッション等で提案ができる。	講義1単位（初級） ★ 社会政策概論 社会保障に関する基礎知識を理解している。	講義1単位（初級） ★ 時事問題研究 時事問題に対する自分の課題を見つけ、自分の意見を文章にまとめることができる。
	演習1単位（中級） 英会話Ⅱ 社会生活での情報・説明を聞きとり、理解することができる。		講義1単位（応用） ◆ 健康管理概論 健康に関する様々な情報を適切に取捨選択し、問題点を指摘できる。	講義2単位（発展） ◆ 臨床栄養学名論 栄養ケアプランの作成・実施・評価に関する総合的なマネジメントの考え方を理解している。	実習1単位（応用） 給食管理実習事前指導 大量給食時の衛生管理について説明できる。	演習1単位（応用） 給食管理実習事前指導 給食管理実習Ⅱ（校外実習）の実習施設別の目的に沿った献立作成や栄養指導ができる。	実習2単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅱ（校外） 給食施設の目的に沿った栄養管理・献立作成ができる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 本学で学ぶ知識・技能・態度を自分のキャリアにどう活かすかについて考察し、論じることができる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 本学で学ぶ知識・技能・態度を自分のキャリアにどう活かすかについて考察し、論じることができる。	実習1単位（発展） ◆ 臨床栄養学実習 保健機能食品や特別用途食品の特性を理解したうえで食事と併用し、協力しあって献立を作成し調理し、その特性を説明できる。	実習1単位（発展） ◆ 臨床栄養学実習 一般食から各治療食へ栄養素の増減・調理形態・調味など制約を考慮して、協力して展開献立を考え調理し、その工夫を説明できる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 自らのキャリアプランに応じた学修計画をまとめることができる。（仮）	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 小論文の基本的な書き方を身に付け、適切な表現・用法に気を配って文章を書くことができる。（仮）	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ テーマに沿った自らの主張や意見を論理的に説得力のある文章に表現することができる。（仮）	実習2単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅰ（校内） チームで作業することで、人と共働して役割遂行ができる。	実習2単位（応用） ◆ 応用調理学実習Ⅰ グループワークを通じて協働しながら目的に応じた料理を完成させることができる。	講義2単位（応用） ◆ 食品加工学 規格基準や品質表示など加工食品に関する6つの法規について説明できる。	実習1単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅱ（校外実習） 給食管理実習Ⅱ（校外実習）の目的や実習内容などについて説明することができる。	実習1単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅱ（校外実習） 実習での気づき（問題発見）を問題解決へつなぐことができる。	講義2単位（応用） ◇ 食品学名論 環境や食品の生産に配慮して食品を利用する考えを説明できる。	実習1単位（実践） ◆ 食品加工学 加工食品の加工方法、包装法、包装材料・包装方法等の目的や種類について説明できる。	実習2単位（応用） ◆ 応用調理学実習Ⅰ 保育園や高齢者福祉施設等での給食へつなげる献立作成や調理ができる。	講義2単位（初級） ★ 日本国憲法 国家の最高法規である憲法についての意義を理解し説明できる。	講義1単位（初級） ★ 倫理学 現代の倫理的諸問題を自分自身に関わる問題として理解し、主体的かつ論理的な意見を述べることができる。	講義2単位（初級） ★ 日本国憲法 日本国憲法に規定されている人権と統治機構の基礎を理解し説明できる。	講義1単位（初級） ★ 倫理学 倫理に関する多様な考え方を理解し、自分自身の価値観・人生観を客観的に反省し、修正する術を説明することができる。	講義2単位（初級） ★ 日本国憲法 身近な問題を憲法問題として捉え、論考できる。	講義1単位（初級） ★ 倫理学 「善く生きる」ことを実践的に追求し、社会貢献する意味を説明することができる。	講義1単位（初級） ★ 食の安全と健康 食中毒や食品による代表的な感染症の特徴と予防法を理解している。	講義1単位（初級） ★ 生活環境論 食中毒や食品による食の安全対策の現状を理解している。	講義1単位（初級） ★ 食の安全と健康 食中毒や食品による代表的な感染症の特徴と予防法を理解している。	講義1単位（初級） ★ 生活環境論 社会問題の解決を阻む利害や思想の対立について理解して、解決への取り組みについて意見を述べることができる。	講義1単位（初級） ★ 社会政策概論 労働政策に関する基礎知識を理解している。	講義1単位（初級） ★ 時事問題研究 時事問題を理解でき、口頭で自分の意見を述べることができる。	講義1単位（初級） ★ 社会政策概論 社会保障に関する基礎知識を理解している。	講義1単位（初級） ★ 時事問題研究 時事問題を自分たちの問題として認識し、深く考え、ディスカッション等で提案ができる。	講義1単位（初級） ★ 社会政策概論 社会保障に関する基礎知識を理解している。	講義1単位（初級） ★ 時事問題研究 時事問題に対する自分の課題を見つけ、自分の意見を文章にまとめることができる。
	演習1単位（中級） 韓国語会話Ⅱ 日常会話に必要な一定の語彙力を身に付けている。		講義1単位（応用） ◆ 健康管理概論 健康とは何か？…について正しく理解し、説明できる。	講義2単位（発展） ◆ 臨床栄養学名論 疾病の病態について知識を持ち、栄養療法の必要性を理解している。	実習1単位（発展） ◆ 臨床栄養学実習 傷病者の身体状況や栄養状態、疾病に対応した食事療法を学び、献立作成できる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 本学で学ぶ知識・技能・態度を自分のキャリアにどう活かすかについて考察し、論じることができる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 本学で学ぶ知識・技能・態度を自分のキャリアにどう活かすかについて考察し、論じることができる。	実習1単位（発展） ◆ 臨床栄養学実習 保健機能食品や特別用途食品の特性を理解したうえで食事と併用し、協力しあって献立を作成し調理し、その特性を説明できる。	実習1単位（発展） ◆ 臨床栄養学実習 一般食から各治療食へ栄養素の増減・調理形態・調味など制約を考慮して、協力して展開献立を考え調理し、その工夫を説明できる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 自らのキャリアプランに応じた学修計画をまとめることができる。（仮）	実習2単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅱ（校外） 給食施設の目的に沿った栄養管理・献立作成ができる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 自らのキャリアプランに応じた学修計画をまとめることができる。（仮）	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 小論文の基本的な書き方を身に付け、適切な表現・用法に気を配って文章を書くことができる。（仮）	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ テーマに沿った自らの主張や意見を論理的に説得力のある文章に表現することができる。（仮）	実習2単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅰ（校内） チームで作業することで、人と共働して役割遂行ができる。	実習2単位（応用） ◆ 応用調理学実習Ⅰ グループワークを通じて協働しながら目的に応じた料理を完成させることができる。	講義2単位（応用） ◆ 食品加工学 規格基準や品質表示など加工食品に関する6つの法規について説明できる。	実習1単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅱ（校外実習） 給食管理実習Ⅱ（校外実習）の目的や実習内容などについて説明することができる。	実習1単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅱ（校外実習） 実習での気づき（問題発見）を問題解決へつなぐことができる。	講義2単位（応用） ◇ 食品学名論 環境や食品の生産に配慮して食品を利用する考えを説明できる。	実習1単位（実践） ◆ 食品加工学 加工食品の加工方法、包装法、包装材料・包装方法等の目的や種類について説明できる。	実習2単位（応用） ◆ 応用調理学実習Ⅰ 保育園や高齢者福祉施設等での給食へつなげる献立作成や調理ができる。	講義2単位（初級） ★ 日本国憲法 国家の最高法規である憲法についての意義を理解し説明できる。	講義1単位（初級） ★ 倫理学 現代の倫理的諸問題を自分自身に関わる問題として理解し、主体的かつ論理的な意見を述べることができる。	講義2単位（初級） ★ 日本国憲法 日本国憲法に規定されている人権と統治機構の基礎を理解し説明できる。	講義1単位（初級） ★ 倫理学 倫理に関する多様な考え方を理解し、自分自身の価値観・人生観を客観的に反省し、修正する術を説明することができる。	講義2単位（初級） ★ 日本国憲法 身近な問題を憲法問題として捉え、論考できる。	講義1単位（初級） ★ 倫理学 「善く生きる」ことを実践的に追求し、社会貢献する意味を説明することができる。	講義1単位（初級） ★ 食の安全と健康 食中毒や食品による代表的な感染症の特徴と予防法を理解している。	講義1単位（初級） ★ 生活環境論 食中毒や食品による食の安全対策の現状を理解している。	講義1単位（初級） ★ 食の安全と健康 食中毒や食品による代表的な感染症の特徴と予防法を理解している。	講義1単位（初級） ★ 生活環境論 社会問題の解決を阻む利害や思想の対立について理解して、解決への取り組みについて意見を述べることができる。	講義1単位（初級） ★ 社会政策概論 労働政策に関する基礎知識を理解している。	講義1単位（初級） ★ 時事問題研究 時事問題を理解でき、口頭で自分の意見を述べることができる。	講義1単位（初級） ★ 社会政策概論 社会保障に関する基礎知識を理解している。	講義1単位（初級） ★ 時事問題研究 時事問題を自分たちの問題として認識し、深く考え、ディスカッション等で提案ができる。	講義1単位（初級） ★ 社会政策概論 社会保障に関する基礎知識を理解している。	講義1単位（初級） ★ 時事問題研究 時事問題に対する自分の課題を見つけ、自分の意見を文章にまとめることができる。
	演習1単位（中級） 韓国語会話Ⅱ 短い文を読み、何について述べられたものかをつかむことができる。		講義1単位（応用） ◆ 健康管理概論 健康とは何か？…について正しく理解し、説明できる。	講義2単位（発展） ◆ 臨床栄養学名論 疾病の病態について知識を持ち、栄養療法の必要性を理解している。	実習1単位（発展） ◆ 臨床栄養学実習 傷病者の身体状況や栄養状態、疾病に対応した食事療法を学び、献立作成できる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 本学で学ぶ知識・技能・態度を自分のキャリアにどう活かすかについて考察し、論じることができる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 本学で学ぶ知識・技能・態度を自分のキャリアにどう活かすかについて考察し、論じることができる。	実習1単位（発展） ◆ 臨床栄養学実習 保健機能食品や特別用途食品の特性を理解したうえで食事と併用し、協力しあって献立を作成し調理し、その特性を説明できる。	実習1単位（発展） ◆ 臨床栄養学実習 一般食から各治療食へ栄養素の増減・調理形態・調味など制約を考慮して、協力して展開献立を考え調理し、その工夫を説明できる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 自らのキャリアプランに応じた学修計画をまとめることができる。（仮）	実習2単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅱ（校外） 給食施設の目的に沿った栄養管理・献立作成ができる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 自らのキャリアプランに応じた学修計画をまとめることができる。（仮）	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 小論文の基本的な書き方を身に付け、適切な表現・用法に気を配って文章を書くことができる。（仮）	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ テーマに沿った自らの主張や意見を論理的に説得力のある文章に表現することができる。（仮）	実習2単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅰ（校内） チームで作業することで、人と共働して役割遂行ができる。	実習2単位（応用） ◆ 応用調理学実習Ⅰ グループワークを通じて協働しながら目的に応じた料理を完成させることができる。	講義2単位（応用） ◆ 食品加工学 規格基準や品質表示など加工食品に関する6つの法規について説明できる。	実習1単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅱ（校外実習） 給食管理実習Ⅱ（校外実習）の目的や実習内容などについて説明することができる。	実習1単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅱ（校外実習） 実習での気づき（問題発見）を問題解決へつなぐことができる。	講義2単位（応用） ◇ 食品学名論 環境や食品の生産に配慮して食品を利用する考えを説明できる。	実習1単位（実践） ◆ 食品加工学 加工食品の加工方法、包装法、包装材料・包装方法等の目的や種類について説明できる。	実習2単位（応用） ◆ 応用調理学実習Ⅰ 保育園や高齢者福祉施設等での給食へつなげる献立作成や調理ができる。	講義2単位（初級） ★ 日本国憲法 国家の最高法規である憲法についての意義を理解し説明できる。	講義1単位（初級） ★ 倫理学 現代の倫理的諸問題を自分自身に関わる問題として理解し、主体的かつ論理的な意見を述べることができる。	講義2単位（初級） ★ 日本国憲法 日本国憲法に規定されている人権と統治機構の基礎を理解し説明できる。	講義1単位（初級） ★ 倫理学 倫理に関する多様な考え方を理解し、自分自身の価値観・人生観を客観的に反省し、修正する術を説明することができる。	講義2単位（初級） ★ 日本国憲法 身近な問題を憲法問題として捉え、論考できる。	講義1単位（初級） ★ 倫理学 「善く生きる」ことを実践的に追求し、社会貢献する意味を説明することができる。	講義1単位（初級） ★ 食の安全と健康 食中毒や食品による代表的な感染症の特徴と予防法を理解している。	講義1単位（初級） ★ 生活環境論 食中毒や食品による食の安全対策の現状を理解している。	講義1単位（初級） ★ 食の安全と健康 食中毒や食品による代表的な感染症の特徴と予防法を理解している。	講義1単位（初級） ★ 生活環境論 社会問題の解決を阻む利害や思想の対立について理解して、解決への取り組みについて意見を述べることができる。	講義1単位（初級） ★ 社会政策概論 労働政策に関する基礎知識を理解している。	講義1単位（初級） ★ 時事問題研究 時事問題を理解でき、口頭で自分の意見を述べることができる。	講義1単位（初級） ★ 社会政策概論 社会保障に関する基礎知識を理解している。	講義1単位（初級） ★ 時事問題研究 時事問題を自分たちの問題として認識し、深く考え、ディスカッション等で提案ができる。	講義1単位（初級） ★ 社会政策概論 社会保障に関する基礎知識を理解している。	講義1単位（初級） ★ 時事問題研究 時事問題に対する自分の課題を見つけ、自分の意見を文章にまとめることができる。
	演習1単位（中級） 中国語会話Ⅱ 日常会話に必要な一定の語彙力を身に付けている。		講義1単位（応用） ◆ 健康管理概論 健康とは何か？…について正しく理解し、説明できる。	講義2単位（発展） ◆ 臨床栄養学名論 疾病の病態について知識を持ち、栄養療法の必要性を理解している。	実習1単位（発展） ◆ 臨床栄養学実習 傷病者の身体状況や栄養状態、疾病に対応した食事療法を学び、献立作成できる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 本学で学ぶ知識・技能・態度を自分のキャリアにどう活かすかについて考察し、論じることができる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 本学で学ぶ知識・技能・態度を自分のキャリアにどう活かすかについて考察し、論じることができる。	実習1単位（発展） ◆ 臨床栄養学実習 保健機能食品や特別用途食品の特性を理解したうえで食事と併用し、協力しあって献立を作成し調理し、その特性を説明できる。	実習1単位（発展） ◆ 臨床栄養学実習 一般食から各治療食へ栄養素の増減・調理形態・調味など制約を考慮して、協力して展開献立を考え調理し、その工夫を説明できる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 自らのキャリアプランに応じた学修計画をまとめることができる。（仮）	実習2単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅱ（校外） 給食施設の目的に沿った栄養管理・献立作成ができる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 自らのキャリアプランに応じた学修計画をまとめることができる。（仮）	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 小論文の基本的な書き方を身に付け、適切な表現・用法に気を配って文章を書くことができる。（仮）	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ テーマに沿った自らの主張や意見を論理的に説得力のある文章に表現することができる。（仮）	実習2単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅰ（校内） チームで作業することで、人と共働して役割遂行ができる。	実習2単位（応用） ◆ 応用調理学実習Ⅰ グループワークを通じて協働しながら目的に応じた料理を完成させることができる。	講義2単位（応用） ◆ 食品加工学 規格基準や品質表示など加工食品に関する6つの法規について説明できる。	実習1単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅱ（校外実習） 給食管理実習Ⅱ（校外実習）の目的や実習内容などについて説明することができる。	実習1単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅱ（校外実習） 実習での気づき（問題発見）を問題解決へつなぐことができる。	講義2単位（応用） ◇ 食品学名論 環境や食品の生産に配慮して食品を利用する考えを説明できる。	実習1単位（実践） ◆ 食品加工学 加工食品の加工方法、包装法、包装材料・包装方法等の目的や種類について説明できる。	実習2単位（応用） ◆ 応用調理学実習Ⅰ 保育園や高齢者福祉施設等での給食へつなげる献立作成や調理ができる。	講義2単位（初級） ★ 日本国憲法 国家の最高法規である憲法についての意義を理解し説明できる。	講義1単位（初級） ★ 倫理学 現代の倫理的諸問題を自分自身に関わる問題として理解し、主体的かつ論理的な意見を述べることができる。	講義2単位（初級） ★ 日本国憲法 日本国憲法に規定されている人権と統治機構の基礎を理解し説明できる。	講義1単位（初級） ★ 倫理学 倫理に関する多様な考え方を理解し、自分自身の価値観・人生観を客観的に反省し、修正する術を説明することができる。	講義2単位（初級） ★ 日本国憲法 身近な問題を憲法問題として捉え、論考できる。	講義1単位（初級） ★ 倫理学 「善く生きる」ことを実践的に追求し、社会貢献する意味を説明することができる。	講義1単位（初級） ★ 食の安全と健康 食中毒や食品による代表的な感染症の特徴と予防法を理解している。	講義1単位（初級） ★ 生活環境論 食中毒や食品による食の安全対策の現状を理解している。	講義1単位（初級） ★ 食の安全と健康 食中毒や食品による代表的な感染症の特徴と予防法を理解している。	講義1単位（初級） ★ 生活環境論 社会問題の解決を阻む利害や思想の対立について理解して、解決への取り組みについて意見を述べることができる。	講義1単位（初級） ★ 社会政策概論 労働政策に関する基礎知識を理解している。	講義1単位（初級） ★ 時事問題研究 時事問題を理解でき、口頭で自分の意見を述べることができる。	講義1単位（初級） ★ 社会政策概論 社会保障に関する基礎知識を理解している。	講義1単位（初級） ★ 時事問題研究 時事問題を自分たちの問題として認識し、深く考え、ディスカッション等で提案ができる。	講義1単位（初級） ★ 社会政策概論 社会保障に関する基礎知識を理解している。	講義1単位（初級） ★ 時事問題研究 時事問題に対する自分の課題を見つけ、自分の意見を文章にまとめることができる。
	演習1単位（中級） 中国語会話Ⅱ 常用語による単文の日本語訳・中国語訳ができる。		講義1単位（応用） ◆ 健康管理概論 健康とは何か？…について正しく理解し、説明できる。	講義2単位（発展） ◆ 臨床栄養学名論 疾病の病態について知識を持ち、栄養療法の必要性を理解している。	実習1単位（発展） ◆ 臨床栄養学実習 傷病者の身体状況や栄養状態、疾病に対応した食事療法を学び、献立作成できる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 本学で学ぶ知識・技能・態度を自分のキャリアにどう活かすかについて考察し、論じることができる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 本学で学ぶ知識・技能・態度を自分のキャリアにどう活かすかについて考察し、論じることができる。	実習1単位（発展） ◆ 臨床栄養学実習 保健機能食品や特別用途食品の特性を理解したうえで食事と併用し、協力しあって献立を作成し調理し、その特性を説明できる。	実習1単位（発展） ◆ 臨床栄養学実習 一般食から各治療食へ栄養素の増減・調理形態・調味など制約を考慮して、協力して展開献立を考え調理し、その工夫を説明できる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 自らのキャリアプランに応じた学修計画をまとめることができる。（仮）	実習2単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅱ（校外） 給食施設の目的に沿った栄養管理・献立作成ができる。	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 自らのキャリアプランに応じた学修計画をまとめることができる。（仮）	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ 小論文の基本的な書き方を身に付け、適切な表現・用法に気を配って文章を書くことができる。（仮）	演習1単位（中級） ◎ キャリアデザインⅡ テーマに沿った自らの主張や意見を論理的に説得力のある文章に表現することができる。（仮）	実習2単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅰ（校内） チームで作業することで、人と共働して役割遂行ができる。	実習2単位（応用） ◆ 応用調理学実習Ⅰ グループワークを通じて協働しながら目的に応じた料理を完成させることができる。	講義2単位（応用） ◆ 食品加工学 規格基準や品質表示など加工食品に関する6つの法規について説明できる。	実習1単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅱ（校外実習） 給食管理実習Ⅱ（校外実習）の目的や実習内容などについて説明することができる。	実習1単位（実践） ◆ 給食管理実習Ⅱ（校外実習） 実習での気づき（問題発見）を問題解決へつなぐことができる。	講義2単位（応用） ◇ 食品学名論 環境や食品の生産に配慮して食品を利用する考えを説明できる。	実習1単位（実践） 																	

令和5年度入学生対象 食物栄養専攻 カリキュラムツリー

学修成果	区分1：知識・技術・理解			区分2：汎用的技能		区分3：態度・志向性		区分4：統合的な学習経験と創造的思考力				同時開講科目群	成果
	豊かな人間性と共生の精神	基礎知識	専門知識・技術と理解	栄養士業務の実践力	人生を切り開く力	情報を収集、整理して伝える力	主体的に学ぶ力	協働する姿勢	学び続ける力	社会のために尽くす力	食を通じて社会に尽くす力		
DP	豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。	○栄養士の専門性を修得するために必要な科学に関する基礎知識を身に付けている。	○栄養士の専門性に関する幅広い知識と技能を身に付けている。	○栄養士の業務内容と職務を理解して実践することができる。	社会的・商業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。	○栄養士業務に必要な情報を整理してプレゼンテーションする能力が身に付いている。	自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。	○食に関する業務に主体性と責任感をもって協働して取り組む姿勢が身に付いている。	○食に関する興味関心を持ち続け、理解を深めて努力する姿勢が身に付いている。	地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。	○社会における食に関する様々な課題を見出し、解決することができる。	(各開講期で1科目を選択)	D P
CP	○豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる様々な調和のとれた教養教育を実践する。 ○「キリスト教概論」を通して、キリスト教ヒューマニズムに基づく本学の教育理念の理解を深める。 ○「人間学」を通して、人間の本質を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。	○専門教育科目群（社会生活と健康、人体の構造と機能、食品と衛生、栄養と健康、栄養の指導、給食の運営、その他）を配置して、栄養士への理解を深め専門知識と技術を修得する。 ○郷土の食材や料理への理解を深め、関連する専門知識と技術を修得する。 ○学外実習を配置して、社会人としての資質を養成し栄養士への理解を深める。			●キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。 ●言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。	○実験・実習・演習科目を配置して、実践的な思考力・判断力・表現力を養う。 ○コンピュータ等を活用した演習を配置して、栄養士業務などの実社会で求められる情報活用能力を高めるとともに、情報モラルの育成を図る。	●高等学校等からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年次教育等を実施して円滑な高大接続を図る。 ●自らを律し心身の健康を向上・維持させる力を養い、学び続ける姿勢を涵養する。	○実習演習科目を配置して、グループワークを通じて協働する姿勢を養う。 ○多様な専門教育科目を通して、学びを継続する意義と専門性の深さを理解する。		●新たに会おう課題について、それまでの学修経験を統合的に活用して現状を分析・課題を明確化し、最適解を導く力を身に付けさせる。 ●地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合う力を養うため、複眼的視点で社会を捉える機会を提供する。	○現代社会の食に関する様々な課題について取り上げ、理解を深めるとともに課題解決に向けた専門性を修得する。		C P
1年後期													
同時開講（区分3↓）													
同時開講（↓区分1）													
1年後期													
同時開講科目													
教職優先													
総合人間科目													
社会生活と健康													
人体の構造と機能													
食品と衛生													
栄養と健康													
栄養の指導													
給食の運営													
その他													

[illegible]

令和5年度 英語科 カリキュラムツリー

2 年後 期

学科成果

区分1：知識・技術・理解
豊かな人間性と共生の精神

多言語理解

実践的コミュニケーション能力

異文化理解

問題解決力

グローバルに通用する論理展開

情報・実務能力

区分2：汎用的技能
人生を切り開く力

区分3：態度・志向性
主体的に学ぶ力

豊かな社会性

学ぶ意欲・気力

区分4：統合的な学習経験と創造的思考力
国際的センスと社会への貢献
社会のために尽くす力

同時開講科目群

2 年後 期

同時開講（1 区分2/区分3）

教職優先

総合人間科目
英語コミュニケーション
世界地域研究
アカデミックスタディーズ
IT・キャリア支援

学修成果		区分1：知識・技術・理解		区分2：応用技能		区分3：態度・志向性		区分4：統合的な学習経験と創造的思考		同時開講科目群		成果
豊かな人間性と共生の精神		多言語理解		実践的コミュニケーション能力		異文化理解		グローバルに通用する論理展開		情報・実務能力		2年前期
2 年 前 期		韓国語Ⅰ ハングルの読み書きができる。	韓国語Ⅰ 簡単な日常会話ができる。	中国語Ⅰ 平叙文、疑問文、慣用句、置詞、数等の構造や使い方を理解し、応用できる。	中国語Ⅰ 簡単な日常会話を身に付けて、正確に発音ができる。	フランス語Ⅰ フランス語の発音、基礎的な文法知識や語彙を身に付けている。	フランス語Ⅰ 挨拶、自己紹介、喫茶店での注文といった簡単なフランス語での会話ができる。	英語Ⅰ 簡単な日常会話を身に付けている。	英語Ⅰ 簡単な日常会話を身に付けている。	英語Ⅰ 簡単な日常会話を身に付けている。	英語Ⅰ 簡単な日常会話を身に付けている。	英語Ⅰ 簡単な日常会話を身に付けている。
		韓国語Ⅱ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅱ	韓国語Ⅱ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅱ	中国語Ⅱ 中国語Ⅱ 中国語Ⅱ	中国語Ⅱ 中国語Ⅱ 中国語Ⅱ	フランス語Ⅱ フランス語Ⅱ フランス語Ⅱ	フランス語Ⅱ フランス語Ⅱ フランス語Ⅱ	英語Ⅱ 英語Ⅱ 英語Ⅱ	英語Ⅱ 英語Ⅱ 英語Ⅱ	英語Ⅱ 英語Ⅱ 英語Ⅱ	英語Ⅱ 英語Ⅱ 英語Ⅱ	英語Ⅱ 英語Ⅱ 英語Ⅱ
		韓国語Ⅲ 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅲ	韓国語Ⅲ 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅲ	中国語Ⅲ 中国語Ⅲ 中国語Ⅲ	中国語Ⅲ 中国語Ⅲ 中国語Ⅲ	フランス語Ⅲ フランス語Ⅲ フランス語Ⅲ	フランス語Ⅲ フランス語Ⅲ フランス語Ⅲ	英語Ⅲ 英語Ⅲ 英語Ⅲ	英語Ⅲ 英語Ⅲ 英語Ⅲ	英語Ⅲ 英語Ⅲ 英語Ⅲ	英語Ⅲ 英語Ⅲ 英語Ⅲ	英語Ⅲ 英語Ⅲ 英語Ⅲ
		韓国語Ⅳ 韓国語Ⅳ 韓国語Ⅳ	韓国語Ⅳ 韓国語Ⅳ 韓国語Ⅳ	中国語Ⅳ 中国語Ⅳ 中国語Ⅳ	中国語Ⅳ 中国語Ⅳ 中国語Ⅳ	フランス語Ⅳ フランス語Ⅳ フランス語Ⅳ	フランス語Ⅳ フランス語Ⅳ フランス語Ⅳ	英語Ⅳ 英語Ⅳ 英語Ⅳ	英語Ⅳ 英語Ⅳ 英語Ⅳ	英語Ⅳ 英語Ⅳ 英語Ⅳ	英語Ⅳ 英語Ⅳ 英語Ⅳ	英語Ⅳ 英語Ⅳ 英語Ⅳ
		韓国語Ⅴ 韓国語Ⅴ 韓国語Ⅴ	韓国語Ⅴ 韓国語Ⅴ 韓国語Ⅴ	中国語Ⅴ 中国語Ⅴ 中国語Ⅴ	中国語Ⅴ 中国語Ⅴ 中国語Ⅴ	フランス語Ⅴ フランス語Ⅴ フランス語Ⅴ	フランス語Ⅴ フランス語Ⅴ フランス語Ⅴ	英語Ⅴ 英語Ⅴ 英語Ⅴ	英語Ⅴ 英語Ⅴ 英語Ⅴ	英語Ⅴ 英語Ⅴ 英語Ⅴ	英語Ⅴ 英語Ⅴ 英語Ⅴ	英語Ⅴ 英語Ⅴ 英語Ⅴ
2 年 前 期		韓国語Ⅵ 韓国語Ⅵ 韓国語Ⅵ	韓国語Ⅵ 韓国語Ⅵ 韓国語Ⅵ	中国語Ⅵ 中国語Ⅵ 中国語Ⅵ	中国語Ⅵ 中国語Ⅵ 中国語Ⅵ	フランス語Ⅵ フランス語Ⅵ フランス語Ⅵ	フランス語Ⅵ フランス語Ⅵ フランス語Ⅵ	英語Ⅵ 英語Ⅵ 英語Ⅵ	英語Ⅵ 英語Ⅵ 英語Ⅵ	英語Ⅵ 英語Ⅵ 英語Ⅵ	英語Ⅵ 英語Ⅵ 英語Ⅵ	英語Ⅵ 英語Ⅵ 英語Ⅵ
		韓国語Ⅶ 韓国語Ⅶ 韓国語Ⅶ	韓国語Ⅶ 韓国語Ⅶ 韓国語Ⅶ	中国語Ⅶ 中国語Ⅶ 中国語Ⅶ	中国語Ⅶ 中国語Ⅶ 中国語Ⅶ	フランス語Ⅶ フランス語Ⅶ フランス語Ⅶ	フランス語Ⅶ フランス語Ⅶ フランス語Ⅶ	英語Ⅶ 英語Ⅶ 英語Ⅶ	英語Ⅶ 英語Ⅶ 英語Ⅶ	英語Ⅶ 英語Ⅶ 英語Ⅶ	英語Ⅶ 英語Ⅶ 英語Ⅶ	英語Ⅶ 英語Ⅶ 英語Ⅶ
		韓国語Ⅷ 韓国語Ⅷ 韓国語Ⅷ	韓国語Ⅷ 韓国語Ⅷ 韓国語Ⅷ	中国語Ⅷ 中国語Ⅷ 中国語Ⅷ	中国語Ⅷ 中国語Ⅷ 中国語Ⅷ	フランス語Ⅷ フランス語Ⅷ フランス語Ⅷ	フランス語Ⅷ フランス語Ⅷ フランス語Ⅷ	英語Ⅷ 英語Ⅷ 英語Ⅷ	英語Ⅷ 英語Ⅷ 英語Ⅷ	英語Ⅷ 英語Ⅷ 英語Ⅷ	英語Ⅷ 英語Ⅷ 英語Ⅷ	英語Ⅷ 英語Ⅷ 英語Ⅷ
		韓国語Ⅸ 韓国語Ⅸ 韓国語Ⅸ	韓国語Ⅸ 韓国語Ⅸ 韓国語Ⅸ	中国語Ⅸ 中国語Ⅸ 中国語Ⅸ	中国語Ⅸ 中国語Ⅸ 中国語Ⅸ	フランス語Ⅸ フランス語Ⅸ フランス語Ⅸ	フランス語Ⅸ フランス語Ⅸ フランス語Ⅸ	英語Ⅸ 英語Ⅸ 英語Ⅸ	英語Ⅸ 英語Ⅸ 英語Ⅸ	英語Ⅸ 英語Ⅸ 英語Ⅸ	英語Ⅸ 英語Ⅸ 英語Ⅸ	英語Ⅸ 英語Ⅸ 英語Ⅸ
		韓国語Ⅹ 韓国語Ⅹ 韓国語Ⅹ	韓国語Ⅹ 韓国語Ⅹ 韓国語Ⅹ	中国語Ⅹ 中国語Ⅹ 中国語Ⅹ	中国語Ⅹ 中国語Ⅹ 中国語Ⅹ	フランス語Ⅹ フランス語Ⅹ フランス語Ⅹ	フランス語Ⅹ フランス語Ⅹ フランス語Ⅹ	英語Ⅹ 英語Ⅹ 英語Ⅹ	英語Ⅹ 英語Ⅹ 英語Ⅹ	英語Ⅹ 英語Ⅹ 英語Ⅹ	英語Ⅹ 英語Ⅹ 英語Ⅹ	英語Ⅹ 英語Ⅹ 英語Ⅹ
2 年 前 期		韓国語Ⅺ 韓国語Ⅺ 韓国語Ⅺ	韓国語Ⅺ 韓国語Ⅺ 韓国語Ⅺ	中国語Ⅺ 中国語Ⅺ 中国語Ⅺ	中国語Ⅺ 中国語Ⅺ 中国語Ⅺ	フランス語Ⅺ フランス語Ⅺ フランス語Ⅺ	フランス語Ⅺ フランス語Ⅺ フランス語Ⅺ	英語Ⅺ 英語Ⅺ 英語Ⅺ	英語Ⅺ 英語Ⅺ 英語Ⅺ	英語Ⅺ 英語Ⅺ 英語Ⅺ	英語Ⅺ 英語Ⅺ 英語Ⅺ	英語Ⅺ 英語Ⅺ 英語Ⅺ
		韓国語Ⅻ 韓国語Ⅻ 韓国語Ⅻ	韓国語Ⅻ 韓国語Ⅻ 韓国語Ⅻ	中国語Ⅻ 中国語Ⅻ 中国語Ⅻ	中国語Ⅻ 中国語Ⅻ 中国語Ⅻ	フランス語Ⅻ フランス語Ⅻ フランス語Ⅻ	フランス語Ⅻ フランス語Ⅻ フランス語Ⅻ	英語Ⅻ 英語Ⅻ 英語Ⅻ	英語Ⅻ 英語Ⅻ 英語Ⅻ	英語Ⅻ 英語Ⅻ 英語Ⅻ	英語Ⅻ 英語Ⅻ 英語Ⅻ	英語Ⅻ 英語Ⅻ 英語Ⅻ
		韓国語Ⅼ 韓国語Ⅼ 韓国語Ⅼ	韓国語Ⅼ 韓国語Ⅼ 韓国語Ⅼ	中国語Ⅼ 中国語Ⅼ 中国語Ⅼ	中国語Ⅼ 中国語Ⅼ 中国語Ⅼ	フランス語Ⅼ フランス語Ⅼ フランス語Ⅼ	フランス語Ⅼ フランス語Ⅼ フランス語Ⅼ	英語Ⅼ 英語Ⅼ 英語Ⅼ	英語Ⅼ 英語Ⅼ 英語Ⅼ	英語Ⅼ 英語Ⅼ 英語Ⅼ	英語Ⅼ 英語Ⅼ 英語Ⅼ	英語Ⅼ 英語Ⅼ 英語Ⅼ
		韓国語Ⅽ 韓国語Ⅽ 韓国語Ⅽ	韓国語Ⅽ 韓国語Ⅽ 韓国語Ⅽ	中国語Ⅽ 中国語Ⅽ 中国語Ⅽ	中国語Ⅽ 中国語Ⅽ 中国語Ⅽ	フランス語Ⅽ フランス語Ⅽ フランス語Ⅽ	フランス語Ⅽ フランス語Ⅽ フランス語Ⅽ	英語Ⅽ 英語Ⅽ 英語Ⅽ	英語Ⅽ 英語Ⅽ 英語Ⅽ	英語Ⅽ 英語Ⅽ 英語Ⅽ	英語Ⅽ 英語Ⅽ 英語Ⅽ	英語Ⅽ 英語Ⅽ 英語Ⅽ
		韓国語Ⅾ 韓国語Ⅾ 韓国語Ⅾ	韓国語Ⅾ 韓国語Ⅾ 韓国語Ⅾ	中国語Ⅾ 中国語Ⅾ 中国語Ⅾ	中国語Ⅾ 中国語Ⅾ 中国語Ⅾ	フランス語Ⅾ フランス語Ⅾ フランス語Ⅾ	フランス語Ⅾ フランス語Ⅾ フランス語Ⅾ	英語Ⅾ 英語Ⅾ 英語Ⅾ	英語Ⅾ 英語Ⅾ 英語Ⅾ	英語Ⅾ 英語Ⅾ 英語Ⅾ	英語Ⅾ 英語Ⅾ 英語Ⅾ	英語Ⅾ 英語Ⅾ 英語Ⅾ
2 年 前 期		韓国語Ⅿ 韓国語Ⅿ 韓国語Ⅿ	韓国語Ⅿ 韓国語Ⅿ 韓国語Ⅿ	中国語Ⅿ 中国語Ⅿ 中国語Ⅿ	中国語Ⅿ 中国語Ⅿ 中国語Ⅿ	フランス語Ⅿ フランス語Ⅿ フランス語Ⅿ	フランス語Ⅿ フランス語Ⅿ フランス語Ⅿ	英語Ⅿ 英語Ⅿ 英語Ⅿ	英語Ⅿ 英語Ⅿ 英語Ⅿ	英語Ⅿ 英語Ⅿ 英語Ⅿ	英語Ⅿ 英語Ⅿ 英語Ⅿ	英語Ⅿ 英語Ⅿ 英語Ⅿ
		韓国語ⅰ 韓国語ⅰ 韓国語ⅰ	韓国語ⅰ 韓国語ⅰ 韓国語ⅰ	中国語ⅰ 中国語ⅰ 中国語ⅰ	中国語ⅰ 中国語ⅰ 中国語ⅰ	フランス語ⅰ フランス語ⅰ フランス語ⅰ	フランス語ⅰ フランス語ⅰ フランス語ⅰ	英語ⅰ 英語ⅰ 英語ⅰ	英語ⅰ 英語ⅰ 英語ⅰ	英語ⅰ 英語ⅰ 英語ⅰ	英語ⅰ 英語ⅰ 英語ⅰ	英語ⅰ 英語ⅰ 英語ⅰ
		韓国語ⅱ 韓国語ⅱ 韓国語ⅱ	韓国語ⅱ 韓国語ⅱ 韓国語ⅱ	中国語ⅱ 中国語ⅱ 中国語ⅱ</								

令和5年度 英語科 カリキュラムツリー

[illegible]

令和5年度 英語科 カリキュラムツリー

[illegible]

【教員養成の目標】食に関する総合的、体系的知識と技能を学修するとともに、謙虚に学び続ける姿勢を持ち、責任感と教育的愛情を持って食育を推進し、地域社会に貢献することができる人間性豊かな栄養教諭の養成を目標とします。

栄養に係る教育及び教職に関する科目																	教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目					
教育職員 免許法施行規則に 定める科目	栄養に係る教育に関する科目				教育の基礎的理解に関する科目					道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目				教育実践に関する科目		大学が独自に 設定する科目	日本国憲法	体育	外国語コミュニケーション	数理、データ活用 及び人工知能に 関する科目 または 情報機器の操作		
	栄養教諭の役割及び職務内容に関する事項	幼児、児童及び生徒の栄養に係る課題に関する事項	食生活に関する歴史的及び文化的事項	食に関する指導の方法に関する事項	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	道徳、総合的な学習の時間及び総合的な探究の時間並びに特別活動に関する内容	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	生徒指導の理論及び方法	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)	教育実習	教職実践演習						
2年後期											総合的な学習の時間と指導法(2年前期) 1 「総合的な学習の時間」の意義や、各学校において目標及び内容を定める際の考え方を理解し、説明できる。 2 「総合的な学習の時間」の指導計画作成の考え方を理解し、その実現のために必要な基礎的な能力を身に付け、発揮できる。 3 「総合的な学習の時間」の指導と評価の考え方および実践上の留意点を理解した上で、具体的に実践できる。			教育相談(2年後期) 1 教育相談の意義と課題について学び、相談に必要な心理学の基礎知識について理解している。 2 実際の支援に向けて、カウンセリングの理論と方法、カウンセリングマインドを養うことができる。 3 相談における組織的取組や連携について学び、相談の進め方を具体的に計画することができる。		教職実践演習(栄養教諭)(2年後期) 1.栄養教諭教職科目の総括として既習の知識技能を統合し学校での実践力を身に付け深めることができる。 2.学校現場の調査・栄養教諭の講義・模擬授業等を通して栄養教諭の職務を再確認し説明できる。 3.グループ討議や発表に積極的に参加することで、栄養教諭としてのコミュニケーション能力が身に付き実践できる。						
2年前期								教育心理学(2年前期) 1 幼児、児童及び生徒の教育における発達や学習の基礎的な理論について理解し、学習指導のあり方について説明することができる。 2 発達の特徴に合わせた動機付けや集団づくりの方法について具体的に説明することができる。 3 子どもの発達に応じた教育的ニーズを理解し、主体的な学習活動を支える指導の基礎について説明することができる。	特別支援教育論(2年前期) 1 障がいのある子ども及び特別な教育的ニーズのある子どもについて指導の計画を作成し、個別支援及び他の子どもとのかわりなかで育ち合う教育実践について理解している。 2 障がい種別ごとの障害特性・心理・心身の発達について学び、学習活動の留意点、援助の方法、環境構成等を理解している。 3 障がいのある子どもの保護者への支援や、関係機関との連携について理解している。			特別活動論(2年前期) 1 集団の持つ教育力など特別活動の教育的意義を理解し、説明できる。 2 学級活動を企画・運営する方法・技術を磨き、実践できる。 3 学校行事や生徒会活動などの基本的な内容を理解し、説明できる。			栄養教育実習Ⅰ(2年前期) 1 栄養教育実習の意義や目的を理解し説明できる。 2 栄養教育実習へ向けて食育指導案および指導媒体を作成できる。 3 栄養教育実習終了後に実習内容を振り返り、他者にプレゼンテーションができる。	栄養教育実習Ⅱ(2年前期) 1.学校での実習を通して、児童・生徒に対する教育的関わり方を理解し実践できる。 2.栄養教諭の職務体験を通して責任感と教育的愛情を持った食育指導の技術を習得し実践できる。 3.栄養教諭としてさらなる資質向上の必要性を理解し実践できる。			日本国憲法(2年前期) 1 国家の最高法規である憲法についての意義を理解し説明できる。 2 日本国憲法に規定されている人権と統治機構の基礎を理解し説明できる。 3 身近な問題を憲法問題として捉え、論考できる。		英会話Ⅱ(2年前期) 1. 社会生活に必要な語彙力を身に付けている。 2. 在籍する専攻・コースについて、簡単な紹介をすることができる。 3. 社会生活の情報、説明を聞き取り、理解することができる。	
1年後期				学校栄養指導演習(1年後期) 1 食に関する指導の学習指導案を作成できる。 2 自分で作成した指導案・指導媒体を用いて模擬授業ができる。 3 特別活動や家庭科等の各教科等において、栄養教諭が関わる職に関する指導内容を理解し説明できる。	教育の制度と歴史(1年後期) 1 教育の本質及び目標を理解し、現在の教育課題を歴史的な視点から捉え、解決の方向性を追求できる。 2 教育に関する社会的、制度的、経営的事項について基礎的な知識を身に付けることができる。 3 学校と地域との連携に関する理解及び学校安全への対応に付けることができる。		教育の制度と歴史(1年後期) 1 教育の本質及び目標を理解し、現在の教育課題を歴史的な視点から捉え、解決の方向性を追求できる。 2 教育に関する社会的、制度的、経営的事項について基礎的な知識を身に付けることができる。 3 学校と地域との連携に関する理解及び学校安全への対応に付けることができる。			教育課程論(1年後期) 1 日本における教育課程の仕組みや学校教育において教育課程が有する役割・機能・意義を理解して説明できる。 2 学校における教育課程編成の方法を理解し説明できる。 3 学校の実情に合わせて、学習指導要領に規定するカリキュラム・マネジメントの意義や方法を理解し説明できる。	道徳教育の理論と実践(1年後期) 1 道徳とは何かについて、道徳・倫理思想史に基づいて理解している。 2 現代社会における教育現場の課題(いじめ・情報モラル等)を、道徳科の目標と内容に関連づけて理解している。 3 授業のねらいや指導過程を明確にして、道徳科の学習指導案を作成することができる。		教育の方法・技術(1年後期) 1 教育方法に関する理論や技術を学び、自らの教材研究や授業作成に活かすことができる。 2 教育課程の意義及び編成の方法等について学び、説明できる。 3 情報機器や教材の活用について学び、情報活用能力を育てる手立てを理解し、説明できる。	生徒・進路指導論(1年後期) 1 生徒指導及び進路指導・キャリア教育の概念とその意義や理論を理解し、説明できる。 2 生徒に対する理解や援助の方法を理解し、説明できる。 3 生徒指導及び進路指導・キャリア教育の指導方法を理解し、学級活動等の集団指導や個人指導の場で模擬実践できる。				英会話Ⅰ(1年後期) 1. 日常会話に必要な基本的な語彙力を身に付けている。 2. 興味・関心のあることについて自分の考えを述べることができる。 3. 日常生活での簡単な説明・指示を理解することができる。				
1年前期	学校栄養教育論(1年前期) 1 児童・生徒の健康や栄養に係る課題、食の安全性、食の変遷や文化について理解し説明できる。 2 学校現場における栄養教諭の役割及び職務内容について理解し説明できる。 3 栄養教諭が行う食に関する指導について理解し説明できる。						教職の意義と内容(1年前期) 1 教職の社会的意義と目的、職務内容等を理解し、説明できる。 2 教員としての適格性を持つために今努力すべきこと等について理解し、実践できる。 3 他の職業との比較の中で教職の魅力や意義を理解し、教職への意欲や適性等について考え、表現できる。											体育実技(1年前期) 1 健康の保持増進のために積極的に身体活動を行うことができる。 2 日常生活でのスポーツの実践化を図ることができる。 3 生涯スポーツへ継続する姿勢と態度を身に付けている。		ビジネス文書演習(1年前期) 1. インターネットを適切に利用して、情報を収集・加工・編集・発信することができる。 2. タッチタイピングの基本姿勢を身に付け、正確に文字を入力することができる。 3. 文書作成ソフトの基本操作を身に付け、定められたルールに準拠した文書を作成することができる。		

令和5年度入学生 英語科 教職科目 カリキュラムツリー

□:食物栄養専攻との共通開設

【教員養成の目標】国際的センスや異文化間コミュニケーション能力を磨くとともに、英語教育に、する情熱や使命感、教育的愛情に溢れた豊かな人間性、教科指導・生徒指導等に関わる実践的な指導力を兼ね備えた中学校英語教諭の養成を目標とします。

[illegible]